

平成15年度

# 学生募集要項

( 抜 粋 )

平成14年9月  
筑波大学

# 個別学力検査等実施要項

## 1 募集人員

募集は、次のように行います。

学 群 ・ 学 類 名		入学定員	アドミッションセンター 入 試 募 集 人 員		推薦入学 募集人員	個別学力検査等募集人員	
			第 期	第 期		前期日程	後期日程
第一学群	人 文 学 類	120名	3名		30名	70名	17名
	社 会 学 類	80名			16名	48名	16名
	自 然 学 類	200名	5名		50名	120名	25名
	小 計	400名	8名		96名	238名	58名
第二学群	比 較 文 化 学 類	80名	4名		24名	40名	12名
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	40名	2名		10名	20名	8名
	人 間 学 類	120名	5名		25名	75名	15名
	生 物 学 類	80名	3名		15名	44名	18名
	生 物 資 源 学 類	120名	4名		33名	63名	20名
	小 計	440名	18名		107名	242名	73名
第三学群	社 会 工 学 類	120名	5名		20名	70名	25名
	国 際 総 合 学 類	80名	8名	若干名	24名	32名	16名
	情 報 学 類	80名	8名		12名	48名	12名
	工 学 シ ス テ ム 学 類	130名	20名	若干名	10名	70名	30名
	工 学 基 礎 学 類	120名	4名		13名	72名	31名
	小 計	530名	45名	若干名	79名	292名	114名
医学専門 学 群	医 学 類	95名			30名	55名	10名
	看護・医 療科学類	看護学主専攻	70名		25名	35名	10名
		医療科学主専攻	37名		10名	19名	8名
	小 計	202名	—		65名	109名	28名
体 育 専 門 学 群		240名	8名		84名	128名	20名
芸 術 専 門 学 群		100名	5名		30名	55名	10名
図 書 館 情 報 専 門 学 群		150名			35名	90名	25名
合 計		2,062名	84名	若干名	496名	1,154名	328名

(注) アドミッションセンター入試募集人員の第 期欄の学生募集は、平成15年8月入学のアドミッションセンター入試学生募集要項(平成15年3月下旬頃公表)で行います。

## 2 出願資格

本学に志願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成15年度大学入学者選抜大学入試センター試験の各学群・学類の指定する教科・科目(6ページ以降参照)を受験した者としてします。

なお、出願資格に不明な点がある場合には、出願前に本学学務部入試課入試第一係へ文書で問い合わせてください。

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成15年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校を卒業した者及び平成15年3月に卒業見込みの者
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成15年3月修了見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当するもの及び平成15年3月31日までにこれに該当する見込みのもの
  - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成15年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成15年3月31日までに修了見込みの者
  - ウ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
  - エ 大学入学資格検定に合格した者及び平成15年3月31日までに合格見込みの者で、平成15年3月31日までに18歳に達するもの

## 3 出願書類等(全学群・学類共通)

書 類 等	提出枚数	提出該当者	摘 要
1 入 学 志 願 票  (平成15センター 試験成績請求票)	1	全 員	<p>(1) 前期日程はグリーン、後期日程はスカイブルーの所定用紙を使用してください。</p> <p>(2) 記入の際は、59ページの「入学志願票の記入について」を参照のうえ、所要事項を記入してください。</p> <p>(3) 大学入試センターから送付された平成15センター試験成績請求票を入学志願票の所定欄にはり付けてください。          前期日程志願者……………「前」前期日程用          後期日程志願者……………「後」後期日程用          本学では、大学入試センター試験成績の複数年度利用は実施しておりません。</p>
2 調 査 書	1	全 員	<p>(1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)卒業(卒業見込み)の者は、文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。          ア 学習成績概評Aに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀で学校長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄に・と標示してください。なお、この場合には「備考」欄にその理由を具体的に明示してください。          イ 受験希望の学群、学类等に対する能力・適性等について学校長が特に推薦できる生徒については、その旨を「備考」欄に具体的に記入してください。          ただし、廃校、被災、その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、出願前に本学に相談してください。</p> <p>(2) 高等専門学校第3年次及び在外教育施設を修了(修了見込み)の者は、所定の様式に準じて出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。</p> <p>(3) 大学入学資格検定合格者は、調査書に代えて、その合格成績証明書を提出してください。(合格証書の写又は合格証明書も併せて提出してください。)          なお、高等学校に在学したことがある場合は、その在学期間中の調査書を併せて提出してください。</p> <p>(4) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(修了見込み)の者は、調査書に代えて、成績証明書を提出してください。(修了を証明する書類も併せて提出してください。)</p> <p>(5) 外国において、学校教育における12年の課程を修了(修了見込み)の者は、調査書に代えて、高等学校(中等教育)3年間の成績証明書を提出してください。          (Diplomaの写又は卒業(修了)を証明する書類も併せて提出してください。)          また、日本国の高等学校に在学したことがある場合は、文部科学省の定めた様式により、当該高等学校長の作成した調査書を併せて提出してください。</p>

書 類 等	提出枚数	提出該当者	摘 要
			<p>(6) 国際バカロレア事務局 (International Baccalaureate Office) が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書 (International Baccalaureate Diploma) の写又は卒業 (修了) を証明する書類と I B 最終試験 6 科目の成績評価証明書を提出してください。</p> <p>(7) ドイツ連邦共和国の各州が授与する大学入学資格 (Allgemeine Hochschulreife) を取得した者は、その一般的大学入学資格証明書 (Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife) とこれに記載されている成績の写を提出してください。</p> <p>(8) フランス共和国が授与するバカロレア資格を取得した者は、そのバカロレア資格証書 (Diplome du Baccalaureat de l'Enseignement du Second Degre) の写とバカロレア資格試験成績証明書 (Releve des Notes) を提出してください。</p>
3 検 定 料 (17,000円)		全 員	<p>(1) 17,000円の「郵便普通為替証書」(郵便局で作成する。)を同封してください。なお、同証書には表・裏面とも一切記入しないでください。</p> <p>(2) 第1段階選抜で不合格者となった場合は、本人の申し出により13,000円を返還します。このことについては、第1段階選抜結果発表の際、該当者に通知しますので、所定の方法により平成15年3月20日までに申し出てください。</p> <p>(3) 上記(2)に該当する者以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。</p>
4 写 真 票	1	全 員	所要事項を記入し、写真をはり付けてください。(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きのもので、出願する前3ヶ月以内に撮影したもの。大学入試センター試験受験票に使用した写真と同一のものが望ましく、受験時に眼鏡を着用する場合は、眼鏡をかけて撮影してください。なお、白黒、カラーは問いません。)
5 検定料納付書(原符)・ 領収証書はがき	各1	全 員	本学所定用紙の所定欄及び郵便番号・住所・氏名を記入し、50円切手をはり付けてください。
6 体 育 実 技 検 査 票	1	体育専門学群 志願者のみ	所要事項を記入して、「写真票」の写真と同一のもの(上記参照)をはり付けてください。
7 運 動 特 技 に 関 する 調 査 票	1	体育専門学群 志願者のみ	所要事項を記入してください。(体育実技検査票の裏面) なお、該当事項がない場合は、「なし」と記入してください。
8 健 康 状 態 に 関 する 調 査 票	1	体育専門学群 志願者のみ	所要事項の全項目を必ず記入してください。(写真票の裏面)
9 志 願 者 あ て 名 シ ー ル	1	全 員	所要事項を記入してください。(3枚1組)
10 「通知書在中」封筒	1	全 員	第1段階選抜の可否通知書及び合格者に筑波大学受験票を送付しますので、本学所定の封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、350円切手をはり付けてください。
11 健 康 診 断 書	1	該当者のみ	平成13年4以降高等学校を卒業した者及び平成15年3月高等学校(いずれも中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業見込みの者は、提出を要しません。その他の者については、本学所定用紙(又はこれに準ずるもの)を使用し、出願する前3ヶ月以内に医師が作成し、厳封したものを提出してください。

次の書類は、直接「筑波学園郵便局」へ申し込むものです。(本学に送付しても受理しません。)

電 子 郵 便 票 (合格者受験番号) 一覧表送付票)		希望者のみ	<p>第1段階選抜合格者のうち希望する者に「合格者受験番号一覧表」を送付するための書類です。</p> <p>希望する者は、24ページの9(3)「電子郵便希望者の手続き」を参照し、出願書類とは別に直接、筑波学園郵便局へ申し込んでください。</p>
-----------------------------------	--	-------	--

## 4 出願方法(全学群・学類共通)

- (1) 出願期間  
平成15年1月27日(月)から2月5日(水)まで(必着・郵送に限る。)  
送付先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学学務部入試課  
なお、出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しませんので、郵送の際は、郵送期間を十分考慮のうえ送付してください。
- (2) 出願書類を一括取りそろえ、次の(5)「出願にあたっての注意事項」をよく読んで、本学所定の出願用封筒(試験別)により必ず書留・速達で郵送してください。  
なお、高等学校等で数人分をまとめて送付する場合も、本学所定の出願用封筒に一人分ずつ入れ、一括して別封筒に封入のうえ、当該封筒の表に「入学願書在中」と朱書きし、必ず書留・速達で郵送してください。
- (3) 出願書類を受理したときは、2月10日(月)頃「検定料領収証書はがき」を発送します。  
なお、発送予定日から7日経っても同はがきが到着しないときは、下記の(7)「問い合わせ先」に照会してください。
- (4) 留意事項  
ア 他の国公立大学(私立産業医科大学を含む。以下同じ)の推薦入学に合格した場合は、本学に出願済みで、たとえ受験しても、本学の合格者とはならないので、あらかじめ承知してください。  
ただし、推薦入学辞退について、2月18日(火)までに当該大学の許可を得た場合は、この限りではありません。  
イ 本学のアドミッションセンター入試に合格し、入学手を完了した者は、本学の「前期日程」及び「後期日程」に出願し受験しても、合格対象者とはなりません。  
ウ 併願について  
(ア) 志願者は、本学の「前期日程」、「後期日程」からそれぞれ一(同一又は異った)学群・学類へ出願することができます。  
(イ) 試験日程グループ間の併願については、「前期-前期」、「後期-後期」の併願はできません。
- (5) 出願にあたっての注意事項  
ア 提出書類が不足していたり、記載事項に不備のある場合には、出願書類を受理できないので、事前によく確認してください。  
なお、志願票の誤記入又は大学入試センター試験において志願する学群・学類の指定する教科・科目を受験していないことが出願書類受理後判明した場合は、「受験資格のない者」として取り扱い、既納の検定料は返還しません。  
特に、「7 入学者選抜の実施教科・科目等」18ページの「注1」を熟読し、誤りのないよう十分注意してください。  
イ 出願後の志願学群・学類(看護・医療科学類は主専攻を含む。)、事前選択教科・科目、実技検査種目・科目等の変更は認めません。  
ウ 出願書類は、返還しません。
- (6) テレホンサービス

**本学では、出願状況に関するテレホンサービスを実施します。**

**実施期間 平成15年1月28日(火)17時から2月6日(木)正午まで**

**電話番号 0298(53)3375**

**なお、この電話番号以外での問い合わせには応じません。**

- (7) 問い合わせ先  
学生募集に関し、不明な点等がある場合には、次へ照会してください。

**〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1**

**筑波大学学務部入試課入試第一係**

**電話 0298(53)6007**

**取扱日及び時間：月～金曜日の9：00～17：00**

**〔ただし、休日(国民の祝日、振替休日、12月29日～1月3日)を除く。〕**

## 5 身体に障害のある入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障害があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前にあらかじめ本学に相談してください。

なお、大学入試センターに受験特別措置の申請をした者は、必ず本学にも相談をしてください。

また、出願書類提出後、不慮の事故などにより、配慮が必要となった者は、相談の締切日にかかわらず、速やかに相談してください。

(1) 相談の締切日 平成15年1月10日(金)

(2) 申請の方法

相談申請書により申請してください。(本学所定の様式によるものとします。なお、所定様式は4ページ(7)「問い合わせ先」に連絡のうえ請求してください。)

なお、検討の際必要な場合は、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等に照会することがあります。

(3) 提出書類

ア 相談申請書(本学所定様式)

イ 障害の程度等を記載した医師の診断書(補助具を必要とするなどの所見を含む。)

## 6 選抜方法

(1) 第1段階選抜

志願者数が、個別学力検査等募集人員(1ページの表を参照)に対する下表の倍率を超えた場合は、調査書の内容と大学入試センター試験の結果等により判定して、下表の倍率に相当する数の第1段階選抜合格者を決定します。

学 群 ・ 学 類		倍 率		学 群 ・ 学 類		倍 率	
		前期日程	後期日程			前期日程	後期日程
第一学群	人 文 学 類	約5倍	約7倍	第三学群	工 学 シ ス テ ム 学 類	約5倍	約10倍
	社 会 学 類	約5倍	約8倍		工 学 基 礎 学 類	約5倍	約10倍
	自 然 学 類	約4倍	約8倍	医学専門学群	医 学 類	約4倍	約10倍
第二学群	比 較 文 化 学 類	約5倍	約8倍		看護・医療科学類	看護学主専攻	約4倍
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	約4倍	約8倍	医療科学主専攻		約4倍	約10倍
	人 間 学 類	約4倍	約7倍	体 育 専 門 学 群	約3倍	約10倍	
	生 物 学 類	約5倍	約7倍	芸 術 専 門 学 群	約3倍	約10倍	
	生 物 資 源 学 類	約5倍	約8倍				
第三学群	社 会 工 学 類	約5倍	約10倍	図 書 館 情 報 専 門 学 群	約5倍	約10倍	
	国 際 総 合 学 類	約10倍	約10倍				
	情 報 学 類	約5倍	約10倍				

(2) 第2段階選抜

第1段階選抜合格者に対して個別学力検査等を課し、大学入試センター試験成績及び調査書等を含めて総合的に判定して最終合格者を決定します。

## 2 出願資格

本学に志願することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、平成15年度大学入学者選抜大学入試センター試験の各学群・学類の指定する教科・科目(6ページ以降参照)を受験した者としてします。

なお、出願資格に不明な点がある場合には、出願前に本学学務部入試課入試第一係へ文書で問い合わせてください。

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成15年3月卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校を卒業した者及び平成15年3月に卒業見込みの者
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成15年3月修了見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のいずれかに該当するもの及び平成15年3月31日までにこれに該当する見込みのもの
  - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成15年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成15年3月31日までに修了見込みの者
  - ウ 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
  - エ 大学入学資格検定に合格した者及び平成15年3月31日までに合格見込みの者で、平成15年3月31日までに18歳に達するもの

## 3 出願書類等(全学群・学類共通)

書 類 等	提出枚数	提出該当者	摘 要
1 入 学 志 願 票  (平成15センター) 試験成績請求票	1	全 員	<p>(1) 前期日程はグリーン、後期日程はスカイブルーの所定用紙を使用してください。</p> <p>(2) 記入の際は、59ページの「入学志願票の記入について」を参照のうえ、所要事項を記入してください。</p> <p>(3) 大学入試センターから送付された平成15センター試験成績請求票を入学志願票の所定欄にはり付けてください。 前期日程志願者……………「前」前期日程用 後期日程志願者……………「後」後期日程用 本学では、大学入試センター試験成績の複数年度利用は実施しておりません。</p>
2 調 査 書	1	全 員	<p>(1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)卒業(卒業見込み)の者は、文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ア 学習成績概評Aに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀で学校長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄に・と標示してください。なお、この場合には「備考」欄にその理由を具体的に明示してください。 イ 受験希望の学群、学类等に対する能力・適性等について学校長が特に推薦できる生徒については、その旨を「備考」欄に具体的に記入してください。 ただし、廃校、被災、その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、出願前に本学に相談してください。</p> <p>(2) 高等専門学校第3年次及び在外教育施設を修了(修了見込み)の者は、所定の様式に準じて出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。</p> <p>(3) 大学入学資格検定合格者は、調査書に代えて、その合格成績証明書を提出してください。(合格証書の写又は合格証明書も併せて提出してください。) なお、高等学校に在学したことがある場合は、その在学期間中の調査書を併せて提出してください。</p> <p>(4) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(修了見込み)の者は、調査書に代えて、成績証明書を提出してください。(修了を証明する書類も併せて提出してください。)</p> <p>(5) 外国において、学校教育における12年の課程を修了(修了見込み)の者は、調査書に代えて、高等学校(中等教育)3年間の成績証明書を提出してください。 (Diplomaの写又は卒業(修了)を証明する書類も併せて提出してください。) また、日本国の高等学校に在学したことがある場合は、文部科学省の定めた様式により、当該高等学校長の作成した調査書を併せて提出してください。</p>

書 類 等	提出枚数	提出該当者	摘 要
			<p>(6) 国際バカロレア事務局 (International Baccalaureate Office) が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書 (International Baccalaureate Diploma) の写又は卒業 (修了) を証明する書類と I B 最終試験 6 科目の成績評価証明書を提出してください。</p> <p>(7) ドイツ連邦共和国の各州が授与する大学入学資格 (Allgemeine Hochschulreife) を取得した者は、その一般的大学入学資格証明書 (Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife) とこれに記載されている成績の写を提出してください。</p> <p>(8) フランス共和国が授与するバカロレア資格を取得した者は、そのバカロレア資格証書 (Diplome du Baccalaureat de l'Enseignement du Second Degre) の写とバカロレア資格試験成績証明書 (Releve des Notes) を提出してください。</p>
3 検 定 料 (17,000円)		全 員	<p>(1) 17,000円の「郵便普通為替証書」(郵便局で作成する。)を同封してください。なお、同証書には表・裏面とも一切記入しないでください。</p> <p>(2) 第1段階選抜で不合格者となった場合は、本人の申し出により13,000円を返還します。このことについては、第1段階選抜結果発表の際、該当者に通知しますので、所定の方法により平成15年3月20日までに申し出てください。</p> <p>(3) 上記(2)に該当する者以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。</p>
4 写 真 票	1	全 員	所要事項を記入し、写真をはり付けてください。(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きのもので、出願する前3ヶ月以内に撮影したもの。大学入試センター試験受験票に使用した写真と同一のものが望ましく、受験時に眼鏡を着用する場合は、眼鏡をかけて撮影してください。なお、白黒、カラーは問いません。)
5 検定料納付書(原符)・ 領収証書はがき	各1	全 員	本学所定用紙の所定欄及び郵便番号・住所・氏名を記入し、50円切手をはり付けてください。
6 体 育 実 技 検 査 票	1	体育専門学群 志願者のみ	所要事項を記入して、「写真票」の写真と同一のもの(上記参照)をはり付けてください。
7 運 動 特 技 に 関 する 調 査 票	1	体育専門学群 志願者のみ	所要事項を記入してください。(体育実技検査票の裏面) なお、該当事項がない場合は、「なし」と記入してください。
8 健 康 状 態 に 関 する 調 査 票	1	体育専門学群 志願者のみ	所要事項の全項目を必ず記入してください。(写真票の裏面)
9 志 願 者 あ て 名 シ ー ル	1	全 員	所要事項を記入してください。(3枚1組)
10 「通知書在中」封筒	1	全 員	第1段階選抜の可否通知書及び合格者に筑波大学受験票を送付しますので、本学所定の封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、350円切手をはり付けてください。
11 健 康 診 断 書	1	該当者のみ	平成13年4以降高等学校を卒業した者及び平成15年3月高等学校(いずれも中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業見込みの者は、提出を要しません。その他の者については、本学所定用紙(又はこれに準ずるもの)を使用し、出願する前3ヶ月以内に医師が作成し、厳封したものを提出してください。

次の書類は、直接「筑波学園郵便局」へ申し込むものです。(本学に送付しても受理しません。)

電 子 郵 便 票 (合格者受験番号) 一覧表送付票)		希望者のみ	<p>第1段階選抜合格者のうち希望する者に「合格者受験番号一覧表」を送付するための書類です。</p> <p>希望する者は、24ページの9(3)「電子郵便希望者の手続き」を参照し、出願書類とは別に直接、筑波学園郵便局へ申し込んでください。</p>
-----------------------------------	--	-------	--



## 4 出願方法(全学群・学類共通)

- (1) 出願期間  
平成15年1月27日(月)から2月5日(水)まで(必着・郵送に限る。)  
送付先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1  
筑波大学学務部入試課  
なお、出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しませんので、郵送の際は、郵送期間を十分考慮のうえ送付してください。
- (2) 出願書類を一括取りそろえ、次の(5)「出願にあたっての注意事項」をよく読んで、本学所定の出願用封筒(試験別)により必ず書留・速達で郵送してください。  
なお、高等学校等で数人分をまとめて送付する場合も、本学所定の出願用封筒に一人分ずつ入れ、一括して別封筒に封入のうえ、当該封筒の表に「入学願書在中」と朱書し、必ず書留・速達で郵送してください。
- (3) 出願書類を受理したときは、2月10日(月)頃「検定料領収証書はがき」を発送します。  
なお、発送予定日から7日経っても同はがきが到着しないときは、下記の(7)「問い合わせ先」に照会してください。
- (4) 留意事項  
ア 他の国公立大学(私立産業医科大学を含む。以下同じ)の推薦入学に合格した場合は、本学に出願済みで、たとえ受験しても、本学の合格者とはならないので、あらかじめ承知してください。  
ただし、推薦入学辞退について、2月18日(火)までに当該大学の許可を得た場合は、この限りではありません。  
イ 本学のアドミッションセンター入試に合格し、入学手続を完了した者は、本学の「前期日程」及び「後期日程」に出願し受験しても、合格対象者とはなりません。  
ウ 併願について  
(ア) 志願者は、本学の「前期日程」、「後期日程」からそれぞれ一(同一又は異った)学群・学類へ出願することができます。  
(イ) 試験日程グループ間の併願については、「前期-前期」、「後期-後期」の併願はできません。
- (5) 出願にあたっての注意事項  
ア 提出書類が不足していたり、記載事項に不備のある場合には、出願書類を受理できないので、事前によく確認してください。  
なお、志願票の誤記入又は大学入試センター試験において志願する学群・学類の指定する教科・科目を受験していないことが出願書類受理後判明した場合は、「受験資格のない者」として取り扱い、既納の検定料は返還しません。  
特に、「7 入学者選抜の実施教科・科目等」18ページの「注1」を熟読し、誤りのないよう十分注意してください。  
イ 出願後の志願学群・学類(看護・医療科学類は主専攻を含む。)、事前選択教科・科目、実技検査種目・科目等の変更は認めません。  
ウ 出願書類は、返還しません。
- (6) テレホンサービス

**本学では、出願状況に関するテレホンサービスを実施します。**

**実施期間 平成15年1月28日(火)17時から2月6日(木)正午まで**

**電話番号 0298(53)3375**

**なお、この電話番号以外での問い合わせには応じません。**

- (7) 問い合わせ先  
学生募集に関し、不明な点等がある場合には、次へ照会してください。

**〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1**

**筑波大学学務部入試課入試第一係**

**電話 0298(53)6007**

**取扱日及び時間：月～金曜日の9：00～17：00**

**〔ただし、休日(国民の祝日、振替休日、12月29日～1月3日)を除く。〕**

## 5 身体に障害のある入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障害があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前にあらかじめ本学に相談してください。

なお、大学入試センターに受験特別措置の申請をした者は、必ず本学にも相談をしてください。

また、出願書類提出後、不慮の事故などにより、配慮が必要となった者は、相談の締切日にかかわらず、速やかに相談してください。

(1) 相談の締切日 平成15年1月10日(金)

(2) 申請の方法

相談申請書により申請してください。(本学所定の様式によるものとします。なお、所定様式は4ページ(7)「問い合わせ先」に連絡のうえ請求してください。)

なお、検討の際必要な場合は、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等に照会することがあります。

(3) 提出書類

ア 相談申請書(本学所定様式)

イ 障害の程度等を記載した医師の診断書(補助具を必要とするなどの所見を含む。)

## 6 選抜方法

(1) 第1段階選抜

志願者数が、個別学力検査等募集人員(1ページの表を参照)に対する下表の倍率を超えた場合は、調査書の内容と大学入試センター試験の結果等により判定して、下表の倍率に相当する数の第1段階選抜合格者を決定します。

学 群 ・ 学 類		倍 率		学 群 ・ 学 類		倍 率	
		前期日程	後期日程			前期日程	後期日程
第一学群	人 文 学 類	約5倍	約7倍	第三学群	工 学 シ ス テ ム 学 類	約5倍	約10倍
	社 会 学 類	約5倍	約8倍		工 学 基 礎 学 類	約5倍	約10倍
	自 然 学 類	約4倍	約8倍	医学専門学群	医 学 類	約4倍	約10倍
第二学群	比 較 文 化 学 類	約5倍	約8倍	看護・医療科学類	看護学主専攻	約4倍	約10倍
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	約4倍	約8倍		医療科学主専攻	約4倍	約10倍
	人 間 学 類	約4倍	約7倍	体 育 専 門 学 群		約3倍	約10倍
	生 物 学 類	約5倍	約7倍	芸 術 専 門 学 群		約3倍	約10倍
	生 物 資 源 学 類	約5倍	約8倍				
第三学群	社 会 工 学 類	約5倍	約10倍	図 書 館 情 報 専 門 学 群		約5倍	約10倍
	国 際 総 合 学 類	約10倍	約10倍				
	情 報 学 類	約5倍	約10倍				

(2) 第2段階選抜

第1段階選抜合格者に対して個別学力検査等を課し、大学入試センター試験成績及び調査書等を含めて総合的に判定して最終合格者を決定します。

## 7 入学者選抜の実施教科・科目等

(1) 大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目及び配点

学 群 ・ 学 類 等 名 及 び 入 学 定 員 等 〔平成14年度 志願倍率〕	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜 方法等				
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技		口述	論述	配点 合計	
第一学群 (5.1) 400人 前期 70 後期 17 前期 238 後期 58 A C 3 その他 30 A C 8 その他 96	人文学類 2月25日	前期	国・国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1	国・国・国・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)	センター試験 個別学力検査	約5倍	センター試験	100	100	100	50	100						450	推薦 韓国子女 外国人 追加合格 欠員補充		
		後期	公民 数・数A 現社,倫,政経	地歴 世B,日B,地理Bから1 公民 倫	計	400	400	100	50	400										1350	
		前期	理 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B 地学A,地学Bから1	その他 小論文(1)と小論文(2) (哲学,史学,考古学・民俗学,言語学などの 人文系諸分野の勉学に必要な基礎的能力を 問う。特に日本語及び英語の文章の読解を通 じて,文章読解力,思考力,表現力を評価す	センター試験 個別学力検査	約7倍	センター試験	100	100	100	50	100								450	
		後期	外 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科5科目〕	その他 面接・口述試験	計	100	100	100	50	100			900								900
		A C			センター試験 個別学力検査 計																
		10月18日																			
	社会学類 2月25日	前期	国・国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1	外 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)	センター試験 個別学力検査	約5倍	センター試験	100	100	100			100						400	推薦 韓国子女 外国人 追加合格 欠員補充	
		後期	公民 数・数Aから1 地学A,地学Bから1	国・国・国・古 世B,日Bから1 大学入試センター試験の 数(数・数B,工,簿, 情報から1)の得点	計	100	100	100				400							800		
		前期	外 英,独,仏,中,韓から1 〔4教科4科目〕	その他 論述試験(社会科学の学習に必要な基礎学 力と社会現象に関する分析的な理解力を問う。)	センター試験 個別学力検査	約6倍	センター試験	100	100	100			100						400		
		後期	理 *個別学力検査等(前期日程)で「数学」 を選択する者はさらに,数(数・数B, 工,簿,情報から1)を選択		計	100	100	100					400						400		
		A C			センター試験 個別学力検査 計																
		3月12日																			
自然科学類 2月25日	前期	国・国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1	数・数C 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)	センター試験 個別学力検査	約4倍	センター試験	100	50	100	50	50							350	推薦 韓国子女 外国人 追加合格 欠員補充		
	後期	公民 数・数A 現社,倫,政経	理 物B・物,化B・化, 生B・生,地学B・地学	計	**100			200			*200(1科目100) **100	200						600			
	前期	理 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから1	地歴 地理B	計	50			50			*200 **100							950			
	後期	外 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科5科目〕	その他 論述試験(数学,物理,化学,地球科学(地学 又は地理)に関する論述試験から1) 〔専攻分野(数学,物理学,化学,地球科 学)ごとに,高等学校で履修した授業科目に ついて理解度と基礎学力を問う課題を出題 し,自然系諸分野に必要な論理的な柔軟な思 考力をみる。〕	センター試験 個別学力検査	約8倍	センター試験			200	200	200							600			
	A C			計					200	200	200							300			
	10月15日			センター試験 個別学力検査 計																	

本項末尾に注意書きがあるので、必ず目を通してください。

学 群 ・ 学 類 等 名 及 び 入 学 定 員 等 〔平成14年度 志願倍率〕	名 額 区 分 日 程	学 力 検 査 等 の 区 分 日 程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等													特 別 の 選 抜 方 法 等						
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2 段 階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述	論述		配点 合計					
第二学群 (4.8) 440人 前期 40 後期 12 A C 4 後期 73 A C 18 その他107	比較文化 学 類 前期 40 後期 12 A C 4 後期 73 A C 18 その他107	2月25日 3月12日 A C 10月16日	国・国 地歴 公民 数	世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B 現社,倫,政経 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生 B,地学A,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科5科目〕	国・外 英・リテイング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 地歴 公民 倫 その他 小論文〔1〕と小論文〔2〕 〔英語の学力及び文化現象に関する分析的理 解力,を問う。〕	約5倍	センター試験	200	100		100	100	200							700	推薦 韓国子女 外国人 追加合格 1200 1900 700 1400 2100					
							個別学力検査	400	400			400														
							計	600	500		100	600														
							センター試験	200	100		100	200														700
							個別学力検査												1400							1400
							計	200	100		100	200				100	200	1400								2100
	日本語・ 日本文学 学 類 前期 20 後期 8 A C 2 その他 10	2月25日 3月12日 A C 10月15日	国・国 地歴 公民 数	世B,日B,地理Bから1 数・数A,数・数B,工, 簿,情報から1 総理,物A,物B,化B,生B,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科5科目〕	国・外 英・リテイング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 地歴 公民 倫 その他 小論文 と小論文 〔言葉や文化に関する理解力,洞察力を問う。〕	約4倍	センター試験	60	60		60	60	60								300					
							個別学力検査	200	200			200												600		
							計	260	260		60	60	260											900		
							センター試験	100	100			100													300	
							個別学力検査											300							300	
							計	100	100									100	300						600	
人間学類 前期 75 後期 15 A C 5 その他 25	2月25日 3月12日 A C 10月16日	国・国 地歴 公民 数	世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B 現社,倫,政経 数・数A,数・数B,工, 簿,情報から1 総理,物A,物B,化A,化B, 生A,生B,地学A,地学B 数・数A,数・数B,工, 簿,情報から1 英,独,仏,中,韓から1 〔4教科4科目〕	国・外 英・リテイング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択) 地歴 数 数Cから1 その他 人間に関する論述試験 あらかじめ次の本を読んでおくこと。 『新版「わかる」ということの意味』 佐伯 祥 1995年 岩波書店 〔課題図書の内容についての理解力,論理的思考 力,文章表現力等を評価する。〕 人間に関する口述試験 あらかじめ次の本を読んでおくこと。 『豊かさとは何か』,岩波新書85 曙峻 淑子 1989年 岩波書店 〔個別に行い,課題図書の内容についての理解 力,発表内容の論理性と質疑応答の的確性と説 得力等を評価する。〕	約4倍	センター試験	100	*100	*100	100	*100	100								400						
						個別学力検査		*200	*200	*200	*200	200											400			
						計	100	*200	*200	*200	*200	300											800			
						センター試験	100	*100	*100	100	*100	100												400		
						個別学力検査																200	300	500		
						計	100	*100	*100	100	*100	100										200	300	900		
A C 10月16日	その他	面接・口述試験	センター試験 個別学力検査 計	調査書,志願理由書,自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。																						

本項末尾に注意書きがあるので,必ず目を通してください。

学群・学類等 及び入学定員等 〔平成14年度 志願倍率〕	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜 方法等								
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技		口述	論述	配点 合計					
第二学群 生物学類 80人 前期 44 後期 18 A C 3 その他 15	前期 2月25日	国・国 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1 総理, 物B, 化B, 生B, 地学Bから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔4教科6科目〕	数 理 外	数・数C 物B・物, 化B・化, 生B・生, 地学B・地学から2 英・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から (事前選択)	約5倍	センター試験	100				100	100	100						400						
						個別学力検査																	600		
						計																		1000	
	後期 3月12日	理 外	生B 英	その他	面接・口述試験	約7倍	センター試験	100				100	100	100						400					
							個別学力検査																100		
							計																	500	
	A C 10月18日	理 外	生B 英	その他	面接・口述試験	計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定し, さらに大学入試センター試験を資格試験的に利用し判定します。																		
							センター試験																		
							個別学力検査																		
	生物資源 学類 120人 前期 63 後期 20 A C 4 その他 33	前期 2月25日	国・国 地歴世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 公民現社, 倫, 政経 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1 総理, 物B, 化B, 生B, 地学Bから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	外	英・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約5倍	センター試験	90	90			90	90	90						450					
個別学力検査																							450		
計																								900	
後期 3月12日		理 外	数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1 総理, 物B, 化B, 生B, 地学Bから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	その他	小論文(自然科学に関する小論文, 社会経済に関する小論文から1)(事前選択) (理解力, 論理的思考能力, 表現力を総合的に評価する。)	約8倍	センター試験					200		200					600						
							個別学力検査											400				400			
							計																	1000	
A C 10月16日		理 外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1 総理, 物B, 化B, 生B, 地学Bから1 〔2~3教科3科目〕	その他	面接・口述試験	計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。																		
							センター試験																		
							個別学力検査																		
第三学群 社会工学類 〔3.9〕 120人 前期 70 後期 25 A C 5 その他 20 若千名 AC(第 期) その他 79		前期 2月25日	国・国 地歴世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 公民現社, 倫, 政経 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1 総理, 物A, 物B, 化A, 化B, 生A, 生B, 地学A, 地学Bから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	外	英・リーディング・ライティング, 独, 仏, 中から1 (事前選択)	約5倍	センター試験	100	50			200	50	200						600					
	個別学力検査																						400		
	計																							1000	
	後期 3月12日	理 外	国・国 地歴世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 公民現社, 倫, 政経 数・数Aから1 数・数B, 工, 簿, 情報から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔4教科5科目〕	その他	小論文 (現代社会の課題や動きに関する資料から 抜粋した図表と英文を題材に与え, その 内容に関する設問を論述形式で解答させ る。英語理解力や論理的な分析力をみる。)	約10倍	センター試験	100	200			200		200					700						
							個別学力検査											200				200			
							計																	900	
	A C 10月21日	理 外	英, 独, 仏, 中, 韓から1 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1 総理, 物A, 物B, 化A, 化B, 生A, 生B, 地学A, 地学Bから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科6科目〕	その他	面接・口述試験	計	調査書, 志願理由書, 自己推薦書(根拠となる資料を含む。)及び面接・口述試験により総合的に判定します。																		
							センター試験																		
							個別学力検査																		

本項末尾に注意書きがあるので、必ず目を通してください。

学 群・学 類 等 及 び 入 学 定 員 等 〔平成14年度〕	名 額 等 等 等	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜 方 法 等			
		区 分・ 日 程	教 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	2段階 選 抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接		実技	口述	論述
第三学群 国際総合 学 類 80人 前期 32 後期 16 A C (第 期) 若干名 その他 24	前期 2月25日 後期 3月12日 A C 10月21日 A C (第 期 平成15年 7月上旬)	国 地歴	国・国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B 現社,倫,政経	外 英・リーディング・ライティング<ただし、聞き取り理解力 テストを含む>、独、仏、中から1(事前選択)	約10倍	センター試験	100	100		100		200								500
						個別学力検査														
		計	100	100		100		200												1000
		その他	小論文(英語の学力を必要とする問題(必須)、 社会現象に関して'分析的'理解力を問う、問題 又は'数理的'理解力を問う、問題のいずれかを選 個別面接(日本語及び英語による国際問題に関 連した口頭試問を含む。)	約10倍	センター試験	100	100		100				200			200	300			
計	100	100		100		100					200			200	300				1000	
情報学類 80人 前期 48 後期 12 A C その他 12	前期 2月25日 後期 3月12日 A C 10月22日	国 地歴	国・国 世B,日B,地理Bから1 数 数A	数 理 物B・物 化B・化 ,生B:生 ,地学B:地学 から1	約5倍	センター試験	100	50		100	50	100								400
						個別学力検査														
		計	100	50		100	50	100												1000
		その他	小論文(数学及び英語の学力を必要とする小論 文を課す。) 個別面接(論理的思考能力,学習適格性,表現能 力等を評価する。数学の口頭試問を含む。)	約10倍	センター試験	100	50		100	50	100				200	200				
計	100	50		100	50		100	50	100				200	200					800	
工学システム 学 類 130人 前期 70 後期 30 A C (第 期) 若干名 その他 10	前期 2月25日 後期 3月12日 A C 10月22日 A C (第 期 平成15年 7月上旬)	国 地歴	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B 現社,倫,政経	外 英・リーディング・ライティング、独、仏から1(事前選 択)	約5倍	センター試験	100	50		150	50	100								450
						個別学力検査														
		計	100	50		150	50	100												900
		その他	個別面接(数学に対する主体的な意欲及び本人 の希望分野と本学類の教育内容の適合性を評価 する。)	約10倍	センター試験	100	50		150	50	100				300					
計	100	50		150	50		100	50	100				300						750	
工学基礎 学 類 120人 前期 72 後期 31 A C (第 期) その他 13	前期 2月25日 後期 3月12日 A C 10月22日	国 地歴	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B 現社,倫,政経	外 英・リーディング・ライティング、独、仏から1(事前選 択)	約5倍	センター試験	100	50		200	100	100								550
						個別学力検査														
		計	100	50		200	100	100												1000
		その他	個別面接(専攻に関わる能力及び適性を判定す るために口頭試問を含み、論理的思考力及び表 現力のみを、口頭試問の中には数学(数 )を含 む。)や理科に関する試問も入る。)	約10倍	センター試験	100	50		200	200	250				200					
計	100	50		200	200	250							200						1000	

本項末尾に注意書きがあるので、必ず目を通してください。

学 群 ・ 学 類 等 名 及 び 入 学 定 員 等 〔平成14年度志願倍率〕	学 力 検 査 等 の 区 分 ・ 日 程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜方法等		
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技		口述	論述
医学専門学 群 202人 前期 104 後期 28 その他 65	前期 2月25日・26日	国・ 地歴 公民	国・ 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 数・数A	数 数・数C 物B・物,化B・化	理 外 英・リーディング・ライティング<ただし,聞き取り理解力テストを含む>,独,仏から1(事前選択)	約4倍	センター試験	200	100		200	100	200						800
							個別学力検査				200	200	200						
	計							200	100		400	300	400						
	後期 3月12日	理 外	数・ 数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科6科目〕	数 数・数C 物B・物,化B・化,生B・生	理 外 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)	約10倍	センター試験	200	100		200	100	200						800
							個別学力検査						400						
	計							200	100		200	100	200	400					
看護・ 医療科 学類 70人 前期 35 後期 10 その他25	前期 2月25日・26日	国・ 地歴 公民	国・ 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 数・数A	国 国・国 理 外 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)	約4倍	センター試験	100	100		200	200	200						800	
						個別学力検査	100			100	200								
	計							200	100		200	300	400						
	後期 3月12日	理 外	数・ 数B,生Bから1 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科7科目〕	数 数・数C 物B・物,化B・化,生B・生	理 外 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)	約10倍	センター試験	100	100		200	200	200						800
							個別学力検査						400						
	計							100	100		200	200	200	400					
医療科 学主専攻 37人 前期 19 後期 8 その他10	前期 2月25日・26日	国・ 地歴 公民	国・ 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 数・数A	数 数・数C 物B・物,化B・化,生B・生	理 外 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)	約4倍	センター試験	100	100		200	200	200						800
							個別学力検査				200	200	200						
	計							100	100		400	400	400						
	後期 3月12日	理 外	数・ 数B,生Bから1 英,独,仏,中,韓から1 〔5教科7科目〕	数 数・数C 物B・物,化B・化,生B・生	理 外 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)	約10倍	センター試験	100	100		200	200	200						800
							個別学力検査						400						
	計							100	100		200	200	200	400					

本項末尾に注意書きがあるので、必ず目を通してください。

学群・学類等名及び入学定員等 (平成14年度 志願倍率)	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜 方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述		論述
体育専門学群 (5.6) 240人 前期 128 後期 20 A C 8 その他 84	前期 2月25日 -26日	国	国・国から1 世A,世B,日A,日B	その他 実技(事前選択) (専門実技検査(1科目)では、当該科目に関する基礎及び応用技能について評価する。選択実技検査(2科目)では、主に入学後の実技履修上の観点から、それぞれの基礎技能を中心に評価する。両者の配点は、専門実技では1科目150点満点、選択実技は1科目で150点満点としている。)	約3倍	センター試験	100	50		50	50	100							350
		公民	地理A,地理B 現社,倫,政経			保健体育理論に関する論述試験 (保健体育に関する基礎的学力及び文章表現能力をみる。)	個別学力検査									300			50
	後期 3月12日	数	数・数A,数B,数C,数D,工		約10倍	計	100	50		50	50	100			300			50	700
前期 2月25日 -26日	国	国・国から1 世A,世B,日A,日B	その他 実技(事前選択) (個別(前期日程)での専門実技検査に準じて、当該科目に関する基礎及び応用技能について評価する。)	約3倍	センター試験	200			100			200							500
	公民	地理A,地理B 現社,倫,政経			個別面接(健康・体育・スポーツの専門家となるための資質(意欲,自己の体育・スポーツに対する考え方,論理的思考,リーダーシップ能力など)及びそれを口頭で表現する能力をみる。)	個別学力検査									100	200			300
後期 3月12日	数	数・数A,数B,数C,数D,工,簿,情報		約10倍	計	200			100			200		100	200			800	
	理	総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A,地学B		約10倍	計	200			100			200		100	200			800	
A C	10月17日			その他	面接・口述試験	センター試験 個別学力検査 計	調査書,志願理由書,自己推薦書(根拠となる資料を含む。),及び面接・口述試験により総合的に判定します。												
芸術専門学群 (6.5) 100人 前期 55 後期 10 A C 5 その他 30	前期 2月25日 -26日	国	国・国から1 世A,世B,日A,日B	その他 実技(事前選択) <b>芸術学専攻</b> :芸術に関する知識や感性,理論的な思考力を評価する。 <b>美術専攻</b> :基礎を踏まえた造形的表現力,感性や創造性の豊かさを評価する。 <b>構成専攻,デザイン専攻</b> :基礎を踏まえたデザイン力,構成力,課題に対する思考力,着想の豊かさ,企画力,総合的な表現力を評価する。 個別面接(芸術に対する関心度や意欲,将来性,社会性をみる。実技検査の自己評価も問う。)	約3倍	センター試験	200	100		100	100	200							700
		公民	地理A,地理B 現社,倫,政経			個別学力検査										700			700
	後期 3月12日	数	数・数A,数B,数C,数D,工		約10倍	計	200	100		100	100	200			700			1400	
前期 2月25日 -26日	国	国・国から1 世A,世B,日A,日B	その他 実技(事前選択) <b>芸術学専攻</b> :芸術に関する知識や感性,理論的な思考力を評価する。 <b>美術専攻</b> :基礎を踏まえた造形的表現力,感性や創造性の豊かさを評価する。 <b>構成専攻,デザイン専攻</b> :基礎を踏まえたデザイン力,構成力,課題に対する思考力,着想の豊かさ,企画力,総合的な表現力を評価する。 口述試験(芸術に関する知識,感性,意欲を問う。実技検査の自己評価,芸術作品の鑑賞能力を問う科目もある。)	約10倍	センター試験	200			100			200							500
	公民	地理A,地理B 現社,倫,政経			個別学力検査										800	200			1000
後期 3月12日	数	数・数A,数B,数C,数D,工,簿,情報		約10倍	計	200			100			200		800	200			1500	
A C	10月18日			その他	面接・口述試験	センター試験 個別学力検査 計	調査書,志願理由書,自己推薦書(根拠となる資料を含む。),及び面接・口述試験により総合的に判定します。												

本項末尾に注意書きがあるので、必ず目を通してください。



学群・学類等名 及び入学定員等 (平成14年度 志願倍率)	学力検査等の 区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											特別の選抜 方法等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	実技	口述		論述
図書館情報 専門学群 [4.4] 注：( )は図書館 情報大学図書館情報学 150人 前期 90 後期 25 その他 35	前期 2月25日	国 地歴	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B 公民 現社,倫,政経 } から1	外 地歴 公民 倫 物B・物 化B・化 生B・生 地学B・地学 } 1教科選択 (事前選択)	約5倍	センター試験	200	*100		200	*100	200							700
						個別学力検査			*200	*200	*200	200							
	後期 3月12日	外	英,独,仏,中,韓から1 [4教科5科目]	その他 小論文 [主として、論理的思考力、表現力、広い視野からの 発想、独創性などをみる。]	約10倍	センター試験	200	*100		200	*100	200							700
	個別学力検査																		
						計	200	*200		*200	*200	400							1100
						計	200	*100		200	*100	200							700

注1 【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

- 「工業数理、及び」簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。
- 各学群・学類の指定する教科・科目数を超えて受験した場合には、本学において上位得点の教科・科目を選択する。
- 第一学群社会学類の「印は前期日程における数学選択者用として課す。また、前期日程における数学選択者群からの合格者数は、募集人員の30%以内とする。
- 第二学群生物学類のA/C入試については、大学入試センター試験(生B,英語)を課す。なお、個別学力検査等の前期日程、後期日程で課す教科・科目と異なるので注意すること。
- 第二学群生物資源学類の前期日程については、又は のいずれかを選択する。また、別の合格者数は設けていない。

注2 【個別学力検査等】欄

- 第一学群社会学類の前期日程における数学は、大学入試センター試験の数学(数・数B,工,簿,情報から1)の得点とする。
- 第一学群自然学類の前期日程における理科及び地理歴史の選択については、理科(地学B・地学)と地理歴史の組み合わせで選択することはできない。
- 第二学群人間学類の前期日程においては、地理歴史と数学の各選択者群から約半数ずつを合格させる。
- 第二学群人間学類の後期日程の論述試験及び口述試験における「あらかじめ読んでおく本」については、視覚に障害のある受験者は、4ページ(7)「問い合わせ先」まで申し出ること。
- 第二学群生物資源学類の前期日程については、又は のいずれかを選択するものとする。なお、個別学力検査等における選択者からの得点に大学入試センター試験で受験した数学2科目の得点を加える。また、選択者群からの合格者数は募集人員の10%程度とする。
- 第二学群生物資源学類の後期日程における小論文については、大学入試センター試験で受験した教科・科目にかかわらず選択するものとする。
- 第一学群自然学類、第二学群人間学類、生物学類、生物資源学類、第三学群社会工学類、国際総合学類、情報学類、医学専門学群医学類、看護・医療科学類医療科学専攻及び図書館情報専門学群の前期日程における数Cは、「行列と線形計算、いろいろな曲線、数値計算、統計処理」の4項目を出題し、その中から1項目を選択解答させる。
- 第三学群工学システム学類及び工学基礎学類の前期日程における数Cは、「行列と線形計算、いろいろな曲線、数値計算、統計処理」の4項目を出題し、その中から1項目を選択解答させる。

注3 【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

- 配点に「印を付してある教科は、選択教科を表す。
- 第一学群社会学類の前期日程における「印は、選択教科の配点を表す。
- 第一学群自然学類の前期日程における「印は、理科から1科目を選択しに得点を表し、「印は、理科と地理歴史を選択しに得点を表す。
- 第二学群生物資源学類の前期日程における「印は、個別学力検査等における「印は、選択者からの得点に大学入試センター試験で受験した数学2科目の得点を加える場合の配点である。
- 医学専門学群の「面接はAとして評定し、「印は、大学入試センター試験と個別学力検査等の科目と面接の評定を9とする。
- 芸術専門学群の前期日程については、大学入試センター試験と個別学力検査等及び「面接を総合的に判定する。
- 図書館情報専門学群の後期日程における「印の小論文は、総合判定の対象として重視する。
- 学群・学類の個別学力検査において、選択科目による不公平が生じないように、選択科目ごとの得点状況を考慮して統計処理による得点の修正を行う場合がある。

(2) 実技検査について

ア 体育専門学群

〔前期日程〕

(ア) 専門実技検査

下表の実技検査種目a~rの中から、受験生の得意とする種目を1つ事前に選択し受験してください。

(イ) 選択実技検査

下表の「A運動群」、「B運動群」、「C運動群」、「D運動群」、「E運動群」の5つの運動群から2つの運動群を選び、それぞれの運動群の中から1つの実技検査種目を事前に選択し受験してください。

ただし、(ア)の専門実技検査で選択した検査種目の属する運動群から検査種目を選ぶことはできません。

〔後期日程〕

下表の実技検査種目a~rの中から、受験生の得意とする種目を1つ事前に選択し受験してください。

運動群	実技検査種目	実 技 検 査 内 容		
		前期日程(専門実技)	前期日程(選択実技)	後期日程
A 運動群	a 体 操	手具を使わない一連の体操(約3分)、自由に選択した手具を使った一連の体操(約3分)	手具を使う、あるいは使わない一連の体操(約3分)	前期日程(専門実技)に準じる
	b 器械運動	男子:マット、とび箱、鉄棒の自由および指定演技(技)、その他指定技 女子:マット、とび箱、平均台の自由および指定演技(技)、その他指定技	男子:マット、とび箱、鉄棒の指定演技(技) 女子:マット、とび箱、平均台の指定演技(技)	前期日程(専門実技)に準じる
	c ダンス	基本技能: 基礎的ダンス表現の再現 応用技能: 即興的表現(5分)	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
B 運動群	d 陸上競技	指定種目から1つ選択:100m,400m,1500m,55mH(女子:50mH),走幅跳,三段跳,走高跳,棒高跳(男子),砲丸投,円盤投,槍投,ハンマー投	指定種目から1つ選択:100m,400m,1500m,走幅跳,砲丸投	前期日程(専門実技)に準じる
	e 水 泳	<b>競泳を専門とするもの</b> - 指定種目:50m速泳 選択種目(1つ):100m,200m(自由形,平泳ぎ,背泳ぎ,バタフライ),200m個人メドレー,400m自由形,400m個人メドレー <b>水球を専門とするもの</b> - 50m速泳および水球ゲーム(4対4)	100m個人メドレー	前期日程(専門実技)に準じる
	f 野外運動	小集団課題解決法,キャンプ技術,500m負荷走(男25kg,女20kg)	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
C 運動群	g ハンドボール	ポディーコントロール,ボールコントロール,対人パス,シュート,1対1および3対3の攻防,ミニゲーム ゴールキーパーに関しては,キーピングとパスアウト 体力テスト(50m走,ボール投げ,立5段跳)	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
	h バレーボール	個人技能(パス,レシーブ,スパイク,サーブ),集団技能(3人レシーブ,コンビネーションスパイク),体力測定(垂直跳,スパイクジャンプ,3回跳)	個人技能(パス,レシーブ,スパイク,サーブ),体力測定(垂直跳,スパイクジャンプ,3回跳)	前期日程(専門実技)に準じる
	i バasketボール	シュート,ドリブル,パス・レセプション,オフェンスおよびディフェンススキル,ゲーム等	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
	j サッカー	50m走,10段跳,ボールコントロール,ドリブル,パス,シュート,ゲーム等 GKはゴールキーピングと配球	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
	k ラグビー	個人技能(ハンドリング&サポート,コンタクトスキル),ユニット技能(フォワードおよびバックス),基礎運動能力(50m走,背筋力,立5段跳等)	個人技能(ハンドリング,キック,コンタクトスキル)	前期日程(専門実技)に準じる
D 運動群	l 野 球	硬式野球,軟式野球,ソフトボールの中から1種目選択 50m走,遠投,キャッチボール,トスパッティング,ノック(内野手,外野手),二塁送球(捕手),ピッチング(投手)	遠投,キャッチボール,トスパッティング	前期日程(専門実技)に準じる
	m テニス	テニス,ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク,サービス,ボレー,スマッシュ等),実戦技能(ラリー)	基本技能(ストローク,サービス,ボレー,スマッシュ等)	前期日程(専門実技)に準じる
	n 卓 球	ストローク,フットワーク,実戦技能等	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる
	o バドミントン	基本技能(トラベリング,ストローク),実戦技能(シングルス)	基本技能(ラケット操作,基本ストロークと移動),ルールに準拠したゲーム	前期日程(専門実技)に準じる
E 運動群	p 柔 道	基本動作(受け身),対人的技能(約束練習),試合的技能(乱取り)	基本動作(受け身),対人的技能(技の理解と修得)	前期日程(専門実技)に準じる
	q 剣 道	基本技能(素振り,切り返し等),対人技能(かかり稽古,試合稽古)	基本技能(素振り,切り返し等),対人技能(打ち込み稽古,試合稽古)	前期日程(専門実技)に準じる
	r 弓 道	基本技能(巻藁前行射),応用技能(的前行射)	専門実技に準じる	前期日程(専門実技)に準じる

(注) 実技検査の内容は、天候、受験者数等によって変更される場合があります。

## イ 芸術専門学群

〔前期日程〕

下表の実技検査科目の中から1科目を事前に選択し受験してください。ただし、「構成」を受験する場合は、の平面構成または立体造形についても、いずれか1つを事前に選択してください。

実技検査科目	実技検査科目の内容	対応する専攻分野	
		主専攻分野	コース / 専門領域
芸術理論	鑑賞（論述，口述）	芸術学	芸術学
美術 1	木炭素描（石膏像等）	美術	洋画
美術 2	鉛筆写生（静物）		日本画
美術 3	塑造（頭像）		彫塑
美術 4	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）		書
構成	造形基礎 平面構成，立体造形から 1	構成	構成，総合造形，クラフト， ビジュアルデザイン
デザイン	鉛筆デッサン，論述	デザイン	情報，プロダクツ，環境，建築

〔後期日程〕

下表の実技検査科目の中から1科目を事前に選択し受験してください。ただし、「芸術 7」を受験する場合は、デッサンまたは論述についても、いずれか1つを事前に選択してください。

実技検査科目	実技検査科目の内容	対応する専攻分野	
		主専攻分野	コース / 専門領域
芸術 1	鑑賞（論述）	芸術学	芸術学
芸術 2	油彩写生（静物）	美術	洋画
芸術 3	彩色写生		日本画
芸術 4	人物クロッキー，塑造（頭像）		彫塑
芸術 5	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）， 論述		書
芸術 6	デッサン，論述	構成	構成，総合造形，クラフト， ビジュアルデザイン
芸術 7	デッサン，論述から 1	デザイン	情報，プロダクツ，環境，建築

### (3) 健康診断

ア 提出された「調査書の健康の状況」又は「健康診断書」を審査し、本学において必要と認められた者については、精密検診又は再検診を行います。

イ 体育専門学群では、実技検査を安全に実施するために、また、入学後の授業で実技実習が必修として課せられるために、アの資料と「健康状態に関する調査票」（写真裏面）により、必要と認められた者については、精密検診を行います。

なお、精密検診の結果により、本学が必要と認められた者は再検診を行います。

# 8 個別学力検査等の日程及び試験場

## (1) 前期日程

日 時 学群・学類		試 験 実 施 日										試 験 場		
		2月25日(火)											2月26日(水)	
		10:00	11:00	12:00	13:00	14:30	15:00	16:00	17:00	18:00	10:00		17:00	
第一学群	人文学類	外国語	休憩	国語	休憩	地理歴史 公民	精密検診等 (該当者のみ)	面 接	面 接	面 接	第一学群棟			
	社会学類	外国語		国語		地理歴史								
	自然科学類	外国語		数学		理科・地歴								
第二学群	比較文化学類	外国語	国語	地理歴史 公民										
	日本語・日本文化学類	外国語	国語	地理歴史										
	人間学類	外国語	数学	地理歴史										
	生物学類	外国語	数学	理科										
	生物資源学類	外国語	数学	理科 地理歴史										
第三学群	社会工学類	外国語	数学	地理歴史										
	国際総合学類	外国語	数学	理科										
	情報学類	外国語	数学	理科										
	工学システム学類	外国語	数学	理科										
	工学基礎学類	外国語	数学	理科										
医学専門学群	医学類	外国語	数学	理科	面 接	医学専門学群棟								
	看護・医療科学類 看護学主専攻 医療科学主専攻	外国語	国語	理科	面 接	医療技術短期大学部								
		外国語	数学	理科	面 接									
体育専門学群	論述試験	精密検診 (該当者のみ)	休憩	実技検査 (専門実技検査)	再検診 (該当者のみ)	実技検査 (選択実技検査)	体育・芸術専門学群棟 及び本学体育施設							
芸術専門学群	実技検査	休憩	実技検査	精密 検 診 等 (該当者のみ)	面 接	体育・芸術専門学群棟								
図書館情報専門学群	外国語	休憩	数学	休憩	地理歴史 公民 理科	図書館情報 専門学群棟								

(2) 後期日程

日 時		試 験 実 施 日							試 験 場
		3月12日(水)							
		10:00 11:30	12:00 12:30	13:00 13:30	14:30	15:00 15:30	17:00	18:00	
学群・学類									
第一学群	人文学類	小論文(1)	休憩	小論文(2)					第一学群棟
	社会学類	論述試験	精密検診等(該当者のみ)						
	自然科学類	論述試験							
第二学群	比較文化学類	小論文(1)			小論文(2)				第二学群棟
	日本語・日本文化学類	小論文	休憩	小論文					
	人間学類	論述試験		口述試験	精密検診等(該当者のみ)				
	生物学類	面接		面接					
	生物資源学類	小論文							
第三学群	社会工学類	小論文			面接			第三学群棟	
	国際総合学類	小論文	休憩	面接					
	情報学類	小論文		面接		精密検診等(該当者のみ)			
	工学システム学類	面接		面接					
医学専門学群	医学類	小論文		休憩	面接		精密検診等(該当者のみ)		医学専門学群棟
	看護・医療科学類	看護学主専攻	小論文		面接				医療技術短期大学部
	医療科学主専攻	小論文	面接						
体育専門学群	精密検診・実技検査・休憩・面接(該当者のみ)					再検診(該当者のみ)		体育・芸術専門学群棟及び本学体育施設	
芸術専門学群	実技検査・口述試験	休憩	実技検査・口述試験		精密検診等(該当者のみ)		体育・芸術専門学群棟		
図書館情報専門学群	小論文	精密検診等(該当者のみ)						図書館情報専門学群棟	

(備考)

1. 前期日程及び後期日程の精密検診又は再検診の該当者は、各試験場において本人あて通知します。  
(21ページ(3)健康診断を参照)
2. 受験者は、日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。  
指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

## 9 合格者の発表

(1) 第1段階選抜合格者

前期日程 - 平成15年2月12日(水) に、本人あて速達郵便で合否通知書等を発送します。

後期日程 - 平成15年2月26日(水) に、本人あて速達郵便で合否通知書等を発送します。

なお、合格者には、「合格通知書」とともに「筑波大学受験票」を送付します。

(2) 最終合格者

前期日程 - 平成15年3月7日(金) 午前10時

後期日程 - 平成15年3月20日(木) 午前10時

本学本部棟南駐車場に設置した掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者あて速達郵便で「合格通知書」及び「入学手続き書類」等を発送します。電話による合否の問い合わせには一切応じません。

(3) 電子郵便希望者の手続き

第1段階選抜合格者で「合格者受験番号一覧表」の送付(電子郵便)を希望する者は、別添「合格者受験番号一覧表送付票」に必要事項を記入し、580円切手をはり付けて、長形4号封筒に封入し、筑波学園郵便局へ直接申し込んでください。

送付先	〒305-8799 つくば市 筑波学園郵便局 筑波大学レタックス係
-----	-----------------------------------

申込み期間 前期日程 - 平成15年2月12日(水) ~ 平成15年2月20日(木)

後期日程 - 平成15年2月26日(水) ~ 平成15年3月5日(水)

期間内必着のこと。なお、申込みは上記の筑波学園郵便局以外では取り扱いません。

万一、合格者受験番号一覧表が未着の場合には、筑波学園郵便局(0298-51-9612)へ直接問い合わせてください。

## 10 入学手続き

(1) 入学手続き日

前期日程 - 平成15年3月14日(金) [持参に限る。]

後期日程 - 平成15年3月26日(水) [持参に限る。]

(2) 入学手続きに必要なもの

ア 平成15年度大学入試センター試験受験票

イ 筑波大学受験票

ウ 入学料 282,000円

エ 授業料 260,400円 [年額 520,800円] 【改定予定額】

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時より新授業料が適用されます。

オ 卒業(修了)証明書(高等学校等)

カ その他の書類等 「入学手続き書類」で指示します。

(注) 授業料は、希望により前・後期分(年額)を納付することができます。

前期分の授業料については、上記期日に納付しないときは、平成15年4月1日から4月30日までの間に納付することになります。

入学手続き完了者が平成15年3月31日までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により当該授業料相当額を返還します。ただし、入学料は返還しません。

(3) 留意事項

ア 各日程で定めた期日に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

イ 入学手続きを完了した者は、これを取り消して他の国公立大学へ入学手続きを行うことはできません。

ウ 前期日程の入学手続き完了者が後期日程を受験してもその合格者とはなりません。

## 11 追加合格

入学手続き日以後、入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格者の決定を行います。

追加合格者へは、平成15年3月28日(金)から3月31日(月)までの間に本人あて直接電話等で連絡しますので、最終合格とならなかった者は、所在を明らかにしておいてください。

また、さらに欠員が生じた場合には、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

## 12 受験についての注意事項

- (1) 第1段階選抜合格者は、次の指示に従い個別学力検査等を受験してください。
- ア 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。
  - イ 健康診断は、次のように本学保健管理センターで行います。  
体育専門学群：精密検診の該当者は試験場において本人あて通知します。  
なお、精密検診の結果、再検診の必要がある者については、試験場において本人あて通知します。  
その他の学群：精密検診又は再検診の該当者は、試験場において本人あて通知します。
  - ウ 受験者は、試験当日午前9時30分までに各試験場に来てください。
  - エ 筑波大学受験票及び大学入試センター試験受験票は必ず持参してください。なお、受験票を忘れた場合は、試験当日の試験開始前に当該試験場本部に申し出てください。
  - オ 試験日程及び試験場については、22・23ページを参照し、試験場地図及び交通機関については、56～58ページを参照してください。
  - カ 試験（面接、実技検査を含む）開始後30分を超えた遅刻者は、受験を認めません。  
なお、交通事故その他やむを得ない事情で遅刻した場合は、当該試験場本部に申し出て指示を受けてください。
  - キ 受験者は、試験開始15分前までに各自指定された試験室の所定の席に着席してください。
  - ク 学力検査においては、下敷きとあらゆる種類の計算機の使用を禁じます。  
また、英文字や地図等が表示された衣服の着用及び故事・格言等が印刷された鉛筆等の使用を禁じます。
  - ケ 机の上には、「受験票（机上の受験番号の手前に置く。）」、「鉛筆（シャープペンシルも可）」、「消ゴム」、「鉛筆削り」、「時計（計時機能だけのもの）」、「眼鏡」以外のものは置かないでください。  
ただし、実技検査受験の際は、監督員の指示に従ってください。  
また、携帯電話・PHS等は、試験室（実技検査会場を含む。）に入る前に電源を切って、かばん等に入れておいてください。
  - コ 解答用紙には、学群・学類（看護・医療科学類は主専攻を含む。）、氏名及び受験番号を所定欄に記入してください。  
その他指示があった場合は、それに従ってください。
  - サ 事前選択の教科・科目等については、届け出た教科・科目等以外の受験を認めません。事前選択を要しない選択教科・科目については、指定された教科・科目数を超えて解答してはなりません。
  - シ 試験妨害行為又は不正行為があったときは、直ちに退室を命じ、その後の受験は認めません。
  - ス 試験時間中に用便等へたつときは、挙手をして監督員に申し出て、その指示に従ってください。
  - セ 試験時間内に解答し終えたときは、監督員の点検、指示を受けた後、退室することができます。  
ただし、試験開始後60分以内は、退室を認めません。（聞き取り理解力テストを含む英語においてはこの限りではありません。）
  - ソ その他、監督員から指示があったときは、それに従ってください。
  - タ 受験者に対する指示は、当該試験場において掲示により行いますので、試験当日は試験場に設置された掲示板を必ず確認してください。  
なお、試験実施に係る掲示（試験室割振り、試験室及び試験場本部の位置等）は、試験日前日の午後3時頃から行いますので、あらかじめ確認しておくことが望ましいでしょう。
  - チ 受験者の付添者は、試験場内に立ち入ることを認めません。
  - ツ 受験のための宿泊施設の斡旋は行いません。
  - テ 本学では合否の問い合わせ、電報依頼等の取り扱いには応じません。
- 試験場付近及び最寄りの駅周辺等で合否電報等を勧誘する者があっても、本学では一切関知しません。本学関係者を装って勧誘する例もありますが、本学とは無関係であり、本学は一切責任を負わないので十分注意してください。
- ト 試験当日は、交通渋滞を引き起こすため、自家用車での学内への乗り入れはご遠慮ください。
  - ナ 体育専門学群受験者は、実技検査のための準備運動をしておいてください。
  - ニ 急病等に備え、健康保険証（写）を持参してください。

### (2) 試験当日に持参するもの

#### 【各学群・学類受験者共通】

- ア 筑波大学受験票
- イ 大学入試センター試験受験票 必ず持参するよう十分注意してください。
- ウ 筆記具（鉛筆〔芸術専門学群以外はシャープペンシルも可〕、消ゴム等）
- エ 昼食
- オ 時計（計時機能だけのもの）

上記のほかに、体育専門学群及び芸術専門学群受験者は、次のものを用意してください。

【体育専門学群受験者】

- ア 受験する実技検査種目に適する服装・用具（例えば、水泳着、スパイクシューズ、グローブ等）
- イ 体育館シューズ及びグラウンドシューズ（必ず持参）
- ウ ゼッケン（縦15cm×横20cmの白布に本学の受験番号を記入したもの）を作成し、受験するときの服装の背部に縫い付けておいてください。ただし、水泳を受験する場合は、ゼッケン（縦5cm×横10cm）を左腰前面に縫い付けるとともに、受験番号を明記した水泳帽を必ず着用してください。  
 なお、柔道着、剣道着には、ゼッケンを付ける必要はありません。
- エ 更衣室の使用については当日指示しますが、更衣後の衣服等を入れる袋やバッグ等を用意してください。

【芸術専門学群受験者】

〔前期日程〕

実技検査科目	実技検査科目の内容	携 行 品
芸 術 理 論	鑑賞（論述、口述）	鉛筆，消ゴム
美 術 1	木炭素描（石膏像等）	木炭（鉛筆併用可），食パン，クリップ，新聞紙2～3枚（下敷き用）
美 術 2	鉛筆写生（静物）	鉛筆，消ゴム，カッターナイフ
美 術 3	塑造（頭像）	塑造制作用具一式
美 術 4	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名）	毛筆（大・小），墨，鉛筆，赤サインペン
構 成	造形基礎 平面構成，立体造形から1	烏口，コンパス，烏口コンパス，直定規，三角定規，不透明水彩絵具（ポスターカラー，アクリルガッシュなど），絵具皿，筆，筆洗，雑巾，鉛筆（硬・軟），消ゴム，カッターナイフ，はさみ
デ ザ イン	鉛筆デッサン，論述	鉛筆（硬・軟），消ゴム，カッターナイフ，直定規

（注）シャープペンシルは不可

〔後期日程〕

実技検査科目	実技検査科目の内容	携 行 品
芸 術 1	鑑賞（論述）	鉛筆，消ゴム
芸 術 2	油彩写生（静物）	油彩画用具（油絵具，画用液，筆，パレット等，水性絵具併用可）
芸 術 3	彩色写生	鉛筆，消ゴム，カッターナイフ，水彩絵具，筆，パレット又は絵具皿，筆洗，雑巾
芸 術 4	人物クロッキー，塑造（頭像）	描画用具（鉛筆，コンテ等），塑造制作用具一式
芸 術 5	臨書（漢字・仮名），創作（漢字・仮名），論述	毛筆（大・小），墨，赤サインペン，鉛筆，消ゴム
芸 術 6	デッサン，論述	鉛筆（硬・軟），消ゴム，カッターナイフ，30cm定規
芸 術 7	デッサン，論述から1	鉛筆（硬・軟），消ゴム，カッターナイフ，30cm定規

（注）シャープペンシルは不可



# 推薦入学試験実施要項

出身学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除して、書類審査、小論文、面接及び実技検査等により合格者を決定します。

## 1 募集人員

募集は次のように行います。

学 群 ・ 学 類 名		募 集 人 員			備 考	
第一学群	人 文 学 類	入学定員	120名中	30名	は、専門高校・総合学科出身者対象 生物資源学類における専門高校・総合 学科出身者対象の推薦入学は、30ページ を参照してください。	
	社 会 学 類	入学定員	80名中	16名		
	自 然 学 類	入学定員	200名中	50名		
第二学群	比 較 文 化 学 類	入学定員	80名中	24名		
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	入学定員	40名中	10名		
	人 間 学 類	入学定員	120名中	25名		
	生 物 学 類	入学定員	80名中	15名		
	生 物 資 源 学 類	入学定員	120名中	25名 8名		
第三学群	社 会 工 学 類	入学定員	120名中	20名		
	国 際 総 合 学 類	入学定員	80名中	24名		
	情 報 学 類	入学定員	80名中	12名		
	工 学 シ ス テ ム 学 類	入学定員	130名中	10名		
	工 学 基 礎 学 類	入学定員	120名中	13名		
医学専門 学 群	医 学 類	入学定員	95名中	30名		
	看護・医 療科学類	看護学主専攻	入学定員	70名中		25名
		医療科学主専攻	入学定員	37名中		10名
体 育 専 門 学 群	入学定員	240名中	84名			
芸 術 専 門 学 群	入学定員	100名中	30名			
図 書 館 情 報 専 門 学 群	入学定員	150名中	35名			

## 2 1校で推薦し得る数

1名とする学群・学類等…… 第一・第二・第三学群の各学類，医学専門学群医学類及び看護・医療科学類医療科学主専攻，芸術専門学群

2名までとする学群・学類等…… 医学専門学群看護・医療科学類看護学主専攻，体育専門学群，図書館情報専門学群

## 3 志願者の資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- 平成15年3月高等学校（高等部を置く盲学校，聾学校及び養護学校を含む。）を卒業見込みの者
- 平成15年3月中等教育学校を卒業見込みの者
- 留学（学校教育法施行規則第61条の2に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する課程）により平成14年度途中で高等学校を卒業した者
- 国際バカロレア（IB）事業に参加している我が国所在の国際学校を卒業し，平成14年度にIB資格を取得した者で，かつ平成15年3月31日までに18歳に達するもの
- 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成14年4月1日から平成15年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者
- 日本国籍を有する者で，外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修め，そのうち，海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し，平成14年4月1日から平成15年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者（ただし，平成14年度第2学期推薦入学試験に出願した者及び平成15年度芸術専門学群の帰国子女特別選抜（平成15年4月入学）に出願する者を除く。）

## 4 推薦要件

次の(1)又は(2)のいずれかの推薦要件に該当する者のうち、出身学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。

学 群 ・ 学 類 名		推 薦 要 件
第 一 学 群	人 文 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 希望する主専攻分野(哲学,史学,考古学・民俗学,言語学)について深い関心を持ち,国語,地理歴史,公民,外国語,数学のいずれかの教科・科目において優れた能力を持つ者、又は希望する主専攻分野の内容に関して優れた資質・能力を持つ者。(推薦書に、優れている教科・科目名,又は資質・能力,及び希望する主専攻分野ととの関連性,以上の2点を明記し,必要と思われる資料をできる限り添付のこと。面接ではこれに関する質問もします。)
	社 会 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 社会科学に関連する分野について,明確な問題意識と優れた能力を有する者。特に,読書量が豊富である者,研究活動,社会活動に優れた成果を挙げている者,又は外国語の能力に富むなど国際性の高い者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	自 然 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学,物理,化学,地学及び地理のうち,少なくとも1教科・科目において,特に優れた能力を持つ者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
第 二 学 群	比 較 文 化 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 主専攻に関連する分野(文学,地域,思想)において,特に優れた能力を持つ者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	日 本 語 ・ 日 本 文 化 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 旺盛な知的好奇心を持ち,日本語や日本文化を学ぶにふさわしい明確な問題意識を持っている者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	人 間 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 主専攻分野(教育学,心理学,心身障害学)についての問題意識を明確に持ち,それに関連する自主研究やクラブ活動,社会活動等において優れた実績を有する者。(その実績を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	生 物 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 理科,数学,英語に優れた能力を持ち,本学類の主専攻分野に関連する自主研究や中心的役割を果たしたクラブ活動において,全国的コンテストで極めて優秀な成績を挙げ,且つ生物学について強い関心があり,意欲的に勉強しようとする者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	生 物 資 源 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 理科,数学,英語のうち1教科に特に優れた能力を持ち,且つ本学類に関連するクラブ活動,地域活動,社会活動等において,実績を有する者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。これら諸活動の実績も評価の対象とします。)
第 三 学 群	社 会 工 学 類	(1) 文系・理系を問わず,調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は調査書の全体の評定平均値が4.0以上で理科,数学,英語のうち少なくとも2教科については,評定平均値が各々4.5以上の者。 (2) 文系・理系を問わず,調査書の全体の評定平均値が4.0以上で,希望主専攻分野に関連する問題(社会経済主専攻にあっては社会や経済に関する諸問題,経営工学主専攻にあっては経営上の諸問題や経営計画における数学的手法,都市計画主専攻にあっては地域・都市・環境に関する諸問題)について強い関心を持ち,その分野で一定の成果を挙げた者。 なお,一定の成果としては,関連する分野における優れた自主研究・自主制作,全国的又は地域的な各種コンテスト(論文コンクール,ソフトウェアコンクール,ロボットコンクール,数学オリンピックなど)における入賞,地域活動やボランティア活動における顕著な貢献が挙げられる。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
	国 際 総 合 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 国際関係及び国際開発の諸分野の現実的問題に強い関心を持ち,世界的視野からそれを分析しようとする意欲があり,国際的に活躍できる資質を有する者で,外国語に優れた能力を持つ者、又は理数系に優れた能力を持つ者。(いずれもそれを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)

学 群 ・ 学 類 名		推 薦 要 件	
三 学 群	情 報 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学、理科及び英語のいずれかにおいて、際立って優れ、特筆に値する能力を持つ者。(優れている教科・科目を推薦書に明記するとともに、それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	
	工 学 シ ス テ ム 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 論理的な思考力とその表現力に優れている者。工学の分野に強い関心を持ち、工学について熱意を持って勉強しようと考えている者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	
	工 学 基 礎 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 数学又は理科の能力が抜群で(例えば、その学習成績が推薦校の上位5%以内)、且つ希望する主専攻分野に対して旺盛な好奇心を持つ者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	
医 学 専 門 学 群	医 学 類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 全教科がバランスよく優れている上に、理数系分野とくに数学、物理、化学及び英語の能力が抜群で、医師となる資質が十分と考えられる者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	
	看護・医 療科学類	看護学主専攻	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 看護に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有し、クラブ活動、地域活動、社会活動等において、実績を有する者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
		医療科学主専攻	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 医療科学に関連する分野について、明確な問題意識と優れた能力を有し、とくに数学、理科(物理、化学、生物のうち2科目)及び英語の能力に優れている者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)
体 育 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評がA段階に属し、健康・体育・スポーツの分野で活躍が期待できる者。 (2) 一つの運動種目に抜群の技能を有し、健康・体育・スポーツの分野で活躍が期待できる者。 なお、抜群の技能を有するとは、次の要件に該当する者をいいます。 国際大会等に日本代表として選抜された者 全国的な大会等において8位以内の成績を修めた者 と同等程度の水準にあると認められる者 (上記を証明する客観的資料を必ず添付のこと。) なお、要件(2)を重視します。	
芸 術 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 志望する主専攻分野で特に優れた能力を持つ者。(その能力を証明する客観的資料として作品写真等があれば適宜添付のこと。)	
図 書 館 情 報 専 門 学 群		(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者、又は筑波大学の個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者。 (2) 論理的思考能力と表現力に優れ、豊かな発想ができる者。(その能力を証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)	

注1) “個別学力検査等に合格できる程度”とは、推薦校において、以前同校から筑波大学に同検査等により入学した者以上の学力(高校の学習成績)があると認められる者としてします。

注2) 日本国籍を有する者で、外国の高等学校を卒業した者については、次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者のうち、出身高等学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者としてします。

(ア) 各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者

(イ) 志願する学群・学類に関連する分野において特に優れた能力を持つ者

「関連する分野」については、別冊子「入学案内」に記載されている主専攻分野を参考にしてください。

## 5 推薦入学（専門高校・総合学科特別選抜）

実施学群・学類名	第二学群 生物資源学類
募集人員	8名
出願要件  〔出願者の資格及び推薦要件推薦し得る数〕	<p>1 志願者の資格及び推薦要件 平成15年3月高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）卒業見込みの者で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当し、かつ学校長が責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者とします。</p> <p>(1) 専門高校を卒業見込みの者</p> <p>(2) 総合学科を卒業見込みの者で、かつ卒業に必要な単位のうち、職業に関する教科・科目を30単位以上修得した者又は修得見込みの者</p> <p>2 推薦し得る数 1校で推薦し得る数：特に制限しません。</p>
選抜方法等	<p>専門高校又は総合学科を設置する高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)の学校長の推薦に基づき、大学入試センター試験及び学力検査を免除し、以下の第1次選考及び第2次選考により選抜します。</p> <p>第1次選考 調査書等提出された書類を主な資料とする書類選考により、第1次合格者を決定します。</p> <p>第2次選考 第1次選考合格者を対象に、小論文及び面接試験を課し、その結果と上記調査書等を含めて総合的に判定し、最終合格者を決定します。</p>
出願期間	平成14年11月1日(金)～7日(木)
選抜期日	平成14年11月27日(水)、28日(木)
合格発表日	第1次選考合格者 平成14年11月15日(金) 最終合格者 平成14年12月9日(月)
備考	普通科を併設する高等学校の場合、普通科からは27ページの「3 志願者の資格」及び28ページの「4 推薦要件」に基づき出願できます。

## 6 採点・評価及び合否判定について

### (1) 小論文及び面接

学群・学類	小論文	面接
第一学群	人文学類	個別面接（志望専攻分野に対する適応性と理解力を評価します。推薦要件(2)の志願者については、志望専攻分野に関する能力について、その知識と理解力を評価します。）
	社会学類	論理的思考力、理解力及び独創性を評価します。個別面接（総合的に評価します。）
	自然科学類	各専攻分野（数学、物理学、化学、地球科学）ごとに数課題を出題し、自然系諸分野の学習に必要な基礎学力、学問への関心度、問題意識及び独創性などを評価します。個別面接（高等学校での活動歴、志望動機、学習に必要な基礎学力、問題発見・分析・解決能力などを評価します。）
第二学群	比較文化学類	グループ面接（主として人文・社会事象に関するテーマに対するグループディスカッションにおける理解力・思考力と専攻に対する意欲・関心を総合的に評価します。）
	日本語・日本文化学類	個別面接（旺盛な知的好奇心を持ち、日本語や日本文化を学ぶにふさわしい明確な問題意識を持っているかどうかを評価します。）
	人間学類	人間学類の専門に関連する外国語（英語）を読ませ、外国語（英語）の読解力、論述における論旨の明確性、論理性等を評価します。個別面接（志望動機の妥当性、関心の明確性、入学後の学習計画の適切性、高等学校での活動状況等を評価します。）
	生物学類	生物学についての理解力及び問題に対する論理的表現力を評価します。また、英語の学力も問います。個別面接（生物学に対する考え方及び理解力を評価します。）
	生物資源学類	理解力、論理的思考能力、独創性、表現力を総合的に評価します。個別面接（将来の希望、専攻したい分野とそれに関連した知識と理解度、論理性、積極性等を総合的に評価します。）

学 群 ・ 学 類		小 論 文	面 接
第 三 学 群	社 会 工 学 類	現代社会の課題や動きに関連する小論文を読ませ、その内容に関する設問を論述形式で解答させます。論理的な分析力、社会的な事象についての関心の程度、表現能力をみます。	個別面接（小論文の内容に関する設問、志望動機に関する設問などにより社会現象への関心、英語力や論理的思考能力など社会工学類での学習に必要な基礎学力を評価します。）
	国 際 総 合 学 類	英語の学力、論理的思考力、分析力、文章表現力等を評価します。	個別面接（日本語及び英語による国際問題に関連した口頭試問を含みます。）
	情 報 学 類	数学及び英語の学力を評価します。	個別面接（論理的思考能力、学習適格性、表現能力等を評価します。数学の口頭試問を含みます。）
	工 学 シ ス テ ム 学 類	工学分野に必要な論理的思考力、問題解決能力及び表現力を評価します。	個別面接（勉学に対する主体的な意欲、本人の希望分野と本学類の教育内容との適合及び学類のカリキュラム履修に必要な基礎学力を評価します。） 選考にあたって、面接（口頭試問）を重視します。
	工 学 基 礎 学 類	専攻に関わる能力及び適性を判定するため、自然科学分野におけるいくつかの文章を提示し、それに関する問題について論述させます。一部英語を使用します。	個別面接〔論理的思考力及び表現力を評価します。（身近な自然現象などについての解説や議論をさせることを含みます。）〕
医 学 専 門 学 群	医 学 類	物理・化学・数学・英語（読解力・作文力）の総合的学力を測定するとともに、論理的思考力、表現力を評価します。	個別面接（医学を志向する動機、就学の継続力、適性、感性・社会適応力など総合的な人間性について評価します。）
		小論文による学力検査の総合点と面接で評価します。	
	看 護 ・ 医 療 科 学 類	小論文 では英文を、小論文 では和文を課し、理解力、論理的思考力、文章表現力を総合的に評価します。	グループ面接とディスカッションにおける積極性、協調性、表現力、論理性、態度及び理解力により、適性を評価します。
		小論文 と小論文 の合計点と面接で評価します。	
体 育 専 門 学 群		保健体育・スポーツに関わる文章問題を出題し、解答選択形式と論述形式（600字程度）で解答させ、読解力、思考力、判断力を評価します。	個別面接〔健康・体育・スポーツの専門家となるための一般的資質（意欲、自己の体育・スポーツに対する考え方、社会常識、リーダーシップ能力等）、専門種目についての独自の考え方や取り組み、思考力及び表現力等を評価します。〕
芸 術 専 門 学 群			個別面接（芸術に対する関心度や意欲、将来性、社会性をみます。実技検査の自己評価も問います。）
図 書 館 情 報 専 門 学 群		主として、論理的思考力、表現力、広い視野からの発想、独創性などを評価します。	グループ面接（主として、自分の考えを相手に分かりやすく伝えるコミュニケーション能力、問題解決への貢献度、論理的思考力、自分の意見で集団を導く説得力、リーダーシップ、豊かな発想力による幅広い視点からの発言などを評価します。）

(2) 実技検査

学 群	実 技 検 査
体 育 専 門 学 群	当該種目に関する基礎及び応用技能について検査し、併せて運動特技として記された内容の妥当性を評価します。 本来の特技種目と異なる種目での受験を余儀なくされた受験者については、自己の特技種目に関して追加聴取します。
	第2次選考での実技検査結果、小論文及び個別面接結果から総合的に判定します。
芸 術 専 門 学 群	芸 術 学 専 攻： 芸術に関する知識や感性、理論的な思考力を評価します。 美 術 専 攻： 基礎を踏まえた造形的表現力、感性や創造性の豊かさを評価します。 構 成 専 攻、デ ザ イ ン 専 攻： 基礎を踏まえたデザイン力、構成力、課題に対する思考力、着想の豊かさ、企画力、総合的な表現力を評価します。

## 7 出願書類等 (全学群・学類共通)

書 類 等	提出枚数	提出該当者	摘 要
1 入 学 志 願 票	1	全 員	所要事項を記入してください。(推薦入学用 - ピンク色の所定用紙を使用してください。)
2 推 薦 書	1	全 員	本学所定用紙を用いて、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
3 調 査 書	1	全 員	<p>(1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)卒業又は卒業見込みの者は、文部科学省の定めた様式により、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>ア 学習成績概評 A 段階に属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀で学校長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄に・と標示してください。なお、この場合には「備考」欄にその理由を具体的に明示してください。</p> <p>イ 受験希望の学群、学類等に対する能力・適性等について学校長が特に推薦できる生徒については、その旨を「備考」欄に具体的に記入してください。</p> <p>(2) 在外教育施設を修了又は修了見込みの者は、所定の様式に準じて出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p>(3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了又は修了見込みの者は、調査書に代えて、高等学校(中等教育)3年間の成績証明書を提出してください。 (Diplomaの写又は卒業(修了)を証明する書類も併せて提出してください。)</p> <p>また、日本国の高等学校に在学したことがある場合には、当該高等学校長の作成した所定の調査書を併せて提出してください。</p> <p>(4) 国際バカロレア事務局(International Baccalaureate Office)が授与する国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写又は卒業(修了)を証明する書類とIB最終試験6科目の成績評価証明書を提出してください。</p>
4 検 定 料 (17,000円)		全 員	<p>(1) 17,000円の「郵便普通為替証書」(郵便局で作成する。)を同封してください。なお、同証書には表・裏面とも一切記入しないでください。</p> <p>(2) 第1次選考で不合格者となった場合は、本人の申し出により13,000円を返還します。このことについては、第1次選考発表の際、該当者に通知しますので、所定の方法により平成14年12月13日までに申し出てください。</p> <p>(3) 上記(2)に該当する者以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。</p>
5 写 真 票	1	全 員	所要事項を記入し、写真をはり付けてください。(縦4cm×横3cm、上半身・無帽・正面向きのもので、出願する前3ヶ月以内に撮影したもの。受験時に眼鏡を着用する場合は、眼鏡をかけて撮影してください。なお、白黒、カラーは問いません。)
6 検定料納付書(原符)・ 領収証書はがき	各1	全 員	本学所定用紙の所定欄及び郵便番号・住所・氏名を記入し、50円切手をはり付けてください。
7 体育実技検査票	1	体育専門学群 志 願 者 の み	所要事項を記入して、「写真票」の写真と同一のもの(上記参照)をはり付けてください。
8 健康状態に関する 調 査 票	1	体育専門学群 志 願 者 の み	所要事項の全項目を必ず記入してください。(写真票の裏面)
9 運動特技に関する 調 査 書	1	体育専門学群 志 願 者 の み	本学所定用紙を用いて、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
10 志 望 の 動 機	1	第一学群人文学類、自然学類、第二学群比較文化学類、人間学類及び医学専門学群医学類、看護・医療科学類の志願者のみ	本学所定用紙を用いて、自筆の「志望の動機」を600字以内にまとめ、提出してください。
11 芸術特技に関する 作 品 写 真	適宜	芸術専門学群 志 願 者 の み	提示したい作品等がある場合には、カラー写真(キャピネ判)に撮影のうえ、提出してください。(写真の裏に氏名を記入してください。)
12 志願者あてシール	1	全 員	所要事項を記入してください。(3枚1組)

書 類 等	提出枚数	提出該当者	摘 要
13 「通知書在中」封筒	1	全 員	第1次選考の可否通知書及び合格者に筑波大学受験票を送付しますので、本学所定の封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、350円切手をはり付けてください。
14 健康診断書	1	外国の高等学校及び国際学校を卒業の者	本学所定用紙（又はこれに準ずるもの）を使用し、出願する前3ヶ月以内に医師が作成し、厳封したものを提出してください。

日本国籍を有する者で、外国の高等学校を卒業又は卒業見込みの者が、次の国家試験等の統一試験を受けている場合は、その成績評価証明書の写などを提出してください。

なお、統一試験の成績評価証明書を提出できない場合であっても、選考上不利になることはありません。

(1) アメリカ合衆国の教育制度によるもの

College Entrance Examination Board (CEEB) 及び Educational Testing Service (ETS) の実施する次の試験の成績評価証明書

ア Scholastic Assessment Test (SAT)

イ Achievement Tests

ウ Test of English as a Foreign Language (TOEFL) のスコア・カード

(2) イギリスの教育制度によるもの

General Certificate of Education (GCE) の成績評価証明書

(3) フランスの教育制度によるもの

バカロレアの成績評価証明書

(4) ドイツの教育制度によるもの

アビトゥアの成績評価証明書

(5) その他の国の教育制度によるもの

統一試験のある国については、その規則に従って受験している場合、成績評価証明書及び統一試験制度についての公式資料

## 8 出 願 方 法

(1) 出願期間

平成14年11月1日（金）から11月7日（木）まで（必着・郵送に限る。）

送付先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1

筑波大学学務部入試課

なお、出願期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しませんので、郵送の際は、郵送期間を十分考慮のうえ送付してください。

(2) 出願書類は、本学所定の出願用封筒（ピンク色）に一人分ずつ入れ、推薦学校長が当該学校での志願者全員分を一括して別封筒に封入のうえ、当該封筒の表に「推薦入学願書在中」と朱書きし、必ず書留・速達で郵送してください。

(3) 出願書類を受理したときは、11月12日（火）頃「検定料領収証書はがき」を発送します。

なお、発送予定日から7日経っても同はがきが到着しないときは、下記の（5）「問い合わせ先」に照会してください。

(4) 出願にあたっての注意事項

ア 提出書類が不足していたり、記載事項に不備のある場合には、出願書類を受理できないので、事前によく確認してください。

イ 国公立大学（私立産業医科大学を含む。）の推薦入学（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部のみです。

ウ 出願後の志願学群・学類（看護・医療科学類は主専攻を含む。）、実技検査種目・科目の変更は認めません。

エ 出願書類は、返しません。

オ 本学のアドミッションセンター入試に合格した者は、推薦入学試験の第1次選考合格者となりません。

また、生物学類にあつては、推薦入学試験の第2次選考合格者はアドミッションセンター入試の第2次選考合格者となりません。

(5) 問い合わせ先

学生募集に関し、不明な点等がある場合には、次へ照会してください。

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1

筑波大学学務部入試課入試第一係

電話 0298(53)6007

取扱日及び時間：月～金曜日の9：00～17：00

〔ただし、休日（国民の祝日、振替休日、12月29日～1月3日）を除く。〕

## 9 身体に障害のある入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障害があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前にあらかじめ本学に相談してください。

なお、出願書類提出後、不慮の事故などにより、配慮が必要になった者は、相談の締切日にかかわらず、速やかに相談してください。

(1) 相談の締切日 平成14年10月18日(金)

(2) 申請の方法

相談申請書により申請してください。(本学所定の様式によるものとします。なお、所定様式は33ページ(5)「問い合わせ先」に連絡のうえ請求してください。)

なお、検討の際必要な場合は、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等に照会することがあります。

(3) 提出書類

ア 相談申請書(本学所定様式)

イ 障害の程度等を記載した医師の診断書(補助具を必要とするなどの所見を含む。)

## 10 選考方法

推薦入学の選考は、次のとおり行います。

(1) 第1次選考

書類選考により、第1次選考合格者を決定します。

(2) 第2次選考

第1次選考合格者に対して、第2次選考を行い、調査書及び推薦書等を含めて総合的に判定して、最終合格者を決定します。



# 11 第2次選考

## (1) 日程及び試験場

日 時 学群・学類	試験実施日										試験場
	11月27日(水)					11月28日(木)					
	10:00	11:00	12:00	13:00	15:00	10:00	12:00	13:00	17:00	17:00	
第一学群	人文学類	小論文(1)	休憩	小論文(2)			面接				第一学群棟
	社会学類	小論文	休憩	面接							
	自然科学類	小論文					面接				
第二学群	比較文化学類	小論文					面接				第二学群棟
	日本語・日本文化学類	小論文					面接				
	人間学類	小論文					面接				
	生物学類	小論文					面接				
第三学群	生物資源学類	小論文					面接				第三学群棟
	社会工学類	小論文					面接				
	国際総合学類	小論文					面接				
	情報学類	小論文					面接				
医学専門学群	工学システム学類	小論文					面接				医学専門学群棟
	工学基礎学類	小論文					面接				
	医学類	小論文(1)	休憩	小論文(2)			面接				
	看護・医療科学類	看護学主専攻 医療科学主専攻	小論文	休憩	小論文			面接			
体育専門学群	小論文	精密検診 (該当者のみ)	休憩	実技検査			面接	休憩 (再検診)	面接	体育・芸術専門学群棟 及び本学体育施設	
芸術専門学群	実技検査	休憩	実技検査				面接			体育・芸術専門学群棟	
図書館情報専門学群	小論文	休憩	面接							図書館情報専門学群棟	

- 備考 1 各学群・学類の小論文、面接及び実技の実施時間については、試験当日各学群試験場に掲示します。なお、精密検診又は再検診の該当者は、各試験場において本人あて通知します。(36ページ(2)健康診断を参照)
- 2 体育専門学群及び芸術専門学群の実技検査は、次の表のうちから、事前を選択した1種目・1科目について実施します。
- 3 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

### 【体育専門学群】

実技検査種目
体 操 競 技
ダ ン ス
陸 上 競 技
水 泳
ハ ン ド ボ ー ル
バ レ ー ボ ー ル
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル
サ ッ カ ー
ラ グ ビ ー
野 球
テ ニ ス
卓 球
バ ド ミ ン ト ン
柔 道
剣 道
弓 道

### 【芸術専門学群】

実技検査科目	実技検査科目の内容	対応する専攻分野	
		主専攻分野	コース / 専門領域
芸術理論	鑑賞(論述, 口述)	芸術学	芸術学
美術 1	木炭素描(石膏像等)	美術	洋画
美術 2	彩色写生(静物)		日本画
美術 3	塑造(頭像)		彫塑
美術 4	臨書(漢字・仮名), 創作(漢字・仮名)		書
構成	造形基礎 平面構成, 立体造形から1	構成	構成, 総合造形, クラフト, ビジュアルデザイン
デザイン	鉛筆デッサン, 論述	デザイン	情報, プロダクツ, 環境, 建築

(注)「構成」を受験する場合は、の平面構成または立体造形についても、いずれか1つを事前を選択してください。

(2) 健康診断

- ア 提出された「調査書の健康の状況」又は「健康診断書」を審査し、本学において必要と認められた者については、精密検診又は再検診を行います。
- イ 体育専門学群では、実技検査を安全に実施するために、また、入学後の授業で実技実習が必修として課せられるために、アの資料と「健康状態に関する調査票」（写真票裏面）により、必要と認められた者については、精密検診を行います。
- なお、精密検診の結果により、本学が必要と認められた者は再検診を行います。

## 12 合格者の発表等

(1) 第1次選考合格者

平成14年11月15日（金）に、本人あて速達郵便で合否通知書等を発送します。  
なお、合格者には、「合格通知書」とともに「筑波大学受験票」を送付します。  
また、出身学校長あて速達郵便で選考結果通知書を発送します。

(2) 最終合格者

平成14年12月9日（月）午前10時

本学本部棟南駐車場に設置した掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あて速達郵便で「合否通知書」を発送します。

なお、合格者には、併せて「入学手続き書類」等を送付します。  
また、出身学校長あて速達郵便で選考結果通知書を発送します。  
電話による合否の問い合わせには一切応じません。

(3) 合格しなかった者の取り扱い

推薦入学試験に合格しなかった者は、個別学力検査等に出願することができます。

## 13 入学手続き

(1) 入学手続き期間

平成14年12月16日（月）から12月20日（金）まで（郵送・必着に限る。）  
この期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

(2) 入学手続き方法

郵送により入学手続きを行ってください。  
なお、入学手続きの詳細は、合格者に送付する「入学手続き書類」で指示します。

(3) 入学手続きに必要なもの

- ア 入学料 282,000円  
イ 授業料 260,400円 [年額520,800円] 【改定予定額】  
なお、在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時より新授業料が適用されます。  
ウ その他の書類等 「入学手続き書類」で指示します。

(注) 授業料は、希望により前・後期分（年額）を納付することができます。

前期分の授業料については、上記期間に納付しないときは、平成15年4月1日から4月30日までの間に納付することになります。

入学手続き完了者が平成15年3月31日までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により当該授業料相当額を返還します。ただし、入学料は返還しません。

## 14 入学手続きに関する注意事項

- (1) 合格通知書受領後、入学を辞退する場合は、平成15年2月18日（火）までに出身学校長を経由して「推薦入学辞退願」を提出し、入学辞退の許可を得てください。  
なお、入学辞退が許可された場合を除いて、本学及び他の国公立大学（私立産業医科大学を含む。）の個別学力検査等を受験しても入学許可は得られません。
- (2) 合格通知書受領後、入学を辞退した場合は、翌年度以降、当該出身校からの推薦入学の出願を受理しないことがあります。

## 15 受験についての注意事項

(1) 第1次選考合格者は、次の指示に従い第2次選考を受験してください。

- ア 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。  
指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。
- イ 健康診断は、次のように本学保健管理センターで行います。  
体育専門学群：精密検診の該当者は試験場において本人あて通知します。  
なお、精密検診の結果、再検診の必要がある者については、試験場において本人あて通知します。  
その他の学群：精密検診又は再検診の該当者は、試験場において本人あて通知します。
- ウ 受験者は、試験第1日目午前9時30分までに各試験場に来てください。第2日目については、各学群・学類の指示に従ってください。

- エ 筑波大学受験票は必ず持参してください。なお、受験票を忘れた場合は、試験当日の試験開始前に当該試験場本部に申し出てください。
- オ 試験日程及び試験場については、35ページを参照し、試験場地図及び交通機関については、56～58ページを参照してください。
- カ 試験（面接、実技検査を含む）開始後30分を超えた遅刻者は、受験を認めません。  
なお、交通事故その他やむを得ない事情で遅刻した場合は、当該試験場本部に申し出て指示を受けてください。
- キ 机の上には、「受験票（机上の受験番号の手前に置く。）」、「鉛筆（シャープペンシルも可）」、「消ゴム」、「鉛筆削り」、「時計（計時機能だけのもの）」、「眼鏡」以外のものは置かないでください。  
ただし、実技検査受験の際は、監督員の指示に従ってください。  
また、携帯電話・PHS等は、試験室（実技検査会場を含む。）に入る前に電源を切って、かばん等に入れておいてください。
- ク 試験妨害行為又は不正行為があったときは、直ちに退室を命じ、その後の受験は認めません。
- ケ その他、監督員の指示があったときは、それに従ってください。
- コ 受験者に対する指示は、当該試験場において掲示により行いますので、試験当日は試験場に設置された掲示板を必ず確認してください。  
なお、試験実施に係る掲示（試験室割振り、試験室及び試験場本部の位置等）は、試験日前日の午後3時頃からは行いますので、あらかじめ確認しておくことが望ましいでしょう。
- サ 受験者の付添者は、試験場内に立ち入ることを認めません。
- シ 受験のための宿泊施設の斡旋は行いません。
- ス 本学では合否の問い合わせ、電報依頼等の取り扱いには応じません。

試験場付近及び最寄りの駅周辺等で合否電報等を勧誘する者があっても、本学では一切関知しません。本学関係者を装って勧誘する例もありますが、本学とは無関係であり、本学は一切責任を負わないので十分注意してください。

- セ 試験当日は、交通渋滞を引き起こすため、自家用車で学内への乗り入れはご遠慮ください。
- ソ 体育専門学群受験者は、実技検査のための準備運動をしておいてください。
- タ 急病等に備え、健康保険証（写）を持参してください。

(2) 試験当日に持参するもの

【各学群・学類受験者共通】

- ア 筑波大学受験票
- イ 筆記具（鉛筆〔芸術専門学群以外はシャープペンシルも可〕、消ゴム等）
- ウ 昼食
- エ 時計（計時機能だけのもの）

上記のほかに、体育専門学群及び芸術専門学群受験者は、次のものを用意してください。

【体育専門学群受験者】

- ア 受験する実技検査種目に適する服装・用具（例えば、水泳着、スパイクシューズ、グローブ等）
- イ 体育館シューズ及びグラウンドシューズ（必ず持参）
- ウ ゼッケン（縦15cm×横20cmの白布に受験番号を記入したもの）を作成し、受験するときの服装の背部に縫い付けておいてください。ただし、水泳を受験する場合は、ゼッケン（縦5cm×横10cm）を左腰前面に縫い付けるとともに、受験番号を明記した水泳帽を必ず着用してください。  
なお、柔道着、剣道着には、ゼッケンを付ける必要はありません。
- エ 更衣室の使用については当日指示しますが、更衣後の衣服等を入れる袋やバッグ等を用意してください。

【芸術専門学群受験者】

実技検査科目	実技検査科目の内容	携 行 品
芸 術 理 論	鑑賞（論述、口述）	鉛筆、消ゴム
美 術 1	木炭素描（石膏像等）	木炭（鉛筆併用可）、食パン、クリップ、新聞紙2～3枚（下敷き用）
美 術 2	彩色写生（静物）	鉛筆、消ゴム、水彩絵具、筆、パレット又は絵具皿、筆洗、カッターナイフ、雑巾
美 術 3	塑造（頭像）	塑造制作用具一式
美 術 4	臨書（漢字・仮名）、創作（漢字・仮名）	毛筆（大・小）、墨、鉛筆、赤サインペン
構 成	造形基礎 平面構成、立体造形から1	烏口、コンパス、烏口コンパス、直定規、三角定規、不透明水彩絵具（ポスターカラー、アクリルガッシュなど）、絵具皿、筆、筆洗、雑巾、鉛筆（硬・軟）、消ゴム、カッターナイフ、はさみ
デ ザ イン	鉛筆デッサン、論述	鉛筆（硬・軟）、消ゴム、カッターナイフ、直定規

（注）シャープペンシルは不可

## 平成15年度アドミッションセンター入試について [第 期(4月入学), 第 期(8月入学)]

高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)卒業見込みの者,既卒者,高等学校を卒業してから何年か社会で活躍した人をはじめ,大学入学資格を持つすべての人を対象とした自己提案型の入試を実施します。

本学の教育目標を十分理解し,本学での勉強について明確な目的意識を持ち,その目的を達成するために必要な資質と能力を備えた人を求めます。志願者は,大学で学ぶために必要な適応性を証明する自己推薦資料を提出することが求められます。

上記の学生募集要項は,次の方法により請求してください。

- \* 要項請求の封筒の表面に「アドミッションセンター入試学生募集要項(第 期4月入学)請求」と朱書きし,返信用の封筒〔角型2号(縦33.2cm×横24.0cm)に郵便番号・住所・氏名を明記し,390円切手をはり付ける〕を同封して請求してください。

(なお,第 期(8月入学)の募集要項については,平成15年3月下旬頃発表の予定です。)

アドミッションセンター入試募集要項の請求先 〒305 - 8577 茨城県つくば市天王台1丁目1 - 1  
筑波大学アドミッションセンター

---

## 平成15年度帰国子女第2学期推薦入学について

日本国籍を有する者で,外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め,そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し,平成15年4月1日から平成15年7月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者で,(1)各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者又は(2)志願する学群・学類に関連する分野において特に優れた能力を持つ者のいずれかに該当する者のうち,当該出身学校長が責任をもって推薦し,合格した場合には入学することを確約できる者について実施します。

上記の学生募集要項については,平成15年4月下旬頃発表の予定ですから,当該時期に次の方法により請求してください。

- \* 要項請求の封筒の表面に「第2学期推薦入学募集要項請求」と朱書きし,返信用の封筒〔角型2号(縦33.2cm×横24.0cm)に郵便番号・住所・氏名を明記し,390円切手をはり付ける〕を同封して下記請求先へ請求してください。

---

## 平成15年度帰国子女特別選抜(芸術専門学群)について

日本国籍を有する者で,外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を修め,そのうち海外において在住国の正規の教育制度に基づく高等学校に最終学年を含めて原則として2年以上継続して在学し,平成14年4月1日から平成15年3月31日までに卒業(修了)した者又は卒業(修了)見込みの者で,(1)各科目にわたりきわめて優秀な成績を修めた者又は(2)志願する学群に関連する分野において特に優れた能力を持つ者のいずれかに該当する者のうち,当該出身学校長が責任をもって推薦し,合格した場合には入学することを確約できる者について実施します。(ただし,平成14年度第2学期推薦入学に出願した者及び平成15年度推薦入学に出願する者を除く。)

上記の学生募集要項については,平成14年9月下旬頃発表の予定ですから,当該時期に次の方法により請求してください。

- \* 要項請求の封筒の表面に「帰国子女特別選抜(芸術専門学群)募集要項請求」と朱書きし,返信用の封筒〔角型2号(縦33.2cm×横24.0cm)に郵便番号・住所・氏名を明記し,390円切手をはり付ける〕を同封して下記請求先へ請求してください。

---

## 平成15年度私費外国人留学生の選抜について

上記の学生募集要項については,平成14年9月下旬頃発表の予定ですから,当該時期に次の方法により請求してください。

- \* 要項請求の封筒の表面に「私費外国人留学生募集要項請求」と朱書きし,返信用の封筒〔角型2号(縦33.2cm×横24.0cm)に郵便番号・住所・氏名を明記し,390円切手をはり付ける〕を同封して下記請求先へ請求してください。

, , の募集要項請求先 〒305 8577 茨城県つくば市天王台1丁目1 - 1  
筑波大学学務部入試課

# 入学試験にかかる情報開示

平成15年度入学試験にかかる情報を、次のとおり開示します。

## 1 採点・評価及び合否判定に関して

- (1) 論述問題（小論文を含む。）、実技検査及び面接・口述試験の一般的な採点・評価のポイント
- (2) 面接・口述試験の形式（個別かグループか。）
- (3) 教科・科目、実技検査及び面接等で特に重視するものがある場合はその旨  
以上の内容を平成15年度の「入学者選抜に関する要項」及び「学生募集要項」に掲載します。

## 2 試験問題の正解等に関して

教科・科目問題及び論述問題（小論文を含む。）の出題意図又は正解例を試験終了後に、請求に応じて、報道機関、高等学校、出版社等に提供します。

## 3 合格者成績に関して

個別学力検査等の合格者の成績について、各学群・学類ごとに、前期日程及び後期日程に分けて、大学入試センター試験の平均点、個別学力検査等の平均点（得点調整した場合は、調整後の得点）を平成16年度「入学案内」に掲載します。

## 4 個人成績等に関して

不合格となった受験生本人に対し、請求に応じて次のとおり成績等を開示します。

- (1) 成績を点数で表している場合は、不合格者の成績（総合点）を3段階に区分し、該当ランクを開示します。
- (2) 成績を評価（A、B、C等）で表している場合は、当該段階別評価を開示します。
- (3) 調査書の客観的な数字、成績評価、出欠の記録及びクラブ活動等の記録（「指導上参考となる諸事項」及び「備考」等、教員が自由に記述した部分を除く。）を開示します。
- (4) 開示期間は、平成15年5月1日～6月30日（土・日曜日及び祝休日を除く午前9時～午後4時まで。）に限り、本学入試担当窓口で閲覧開示します。（当日は、本学の受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。）

**なお、開示請求にあたっては、必ず、事前に電話で問い合わせ願います。**

## 平成16年度入学者選抜の変更について（予告）

(1) 第一学群人文学類の後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

### <変更前>

#### 第一学群 人文学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第一学群 人文学類	前期	国	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 公民 現社,倫,政経 } 数 数・数A	国	国・現文・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
	後期	理	総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A, 地学Bから1	地歴	世B,日B,地理Bから1 } 1教科選択 公民 倫
		外	英,独,仏,中,韓から1 [5教科5科目]	その他	小論文(1)と小論文(2) 〔哲学,史学,考古学・民俗学,言語学などの人文系諸分野の勉学に必要な基礎的能力を問う。特に日本語及び英語の文章の読解を通して,文章読解力,思考力,表現力を評価する。〕



### <変更後>

#### 第一学群 人文学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第一学群 人文学類	前期	国	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 公民 現社,倫,政経 } 数 数・数A	国	国・現文・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
	後期	理	総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A, 地学Bから1	地歴	世B,日B,地理Bから1 } 1教科選択 公民 倫
		外	英,独,仏,中,韓から1 [5教科5科目]	その他	小論文(1)と小論文(2) 〔哲学,史学,考古学・民俗学,言語学などの人文系諸分野の勉学に必要な基礎的能力を問う。特に日本語及び英語の文章の読解を通して,文章読解力,思考力,表現力を評価する。〕
		外	英,独,仏,中,韓から1 [3教科3科目]		

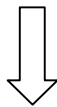
(2) 第一学群自然科学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第一学群 自然科学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第一学群 自然科学類	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1 現社、倫、政経 数・数A 数・数B、工、簿、情報から1 <u>総理、物B、化B、生B、地学Bから1</u> 英、独、仏、中、韓から1 <u>[5教科6科目]</u>	数 外 理 地歴	数・数C 英・リーディング・ライティング、独、仏、中から1(事前選択) 物B・物、化B・化、 生B・生、地学B・地学 } 2科目選択 地理B
	後期	数 理 外	数・数A 数・数B、工、簿、情報から1 <u>総理、物B、化B、生B、地学Bから1</u> 英、独、仏、中、韓から1 <u>[3教科4科目]</u>	その他	論述試験(数学、物理、化学、地球科学(地学又は地理)に関する論述試験から1) (各専攻分野(数学、物理学、化学、地球科学)ごとに、高等学校で履修した授業科目について理解度と基礎学力を問う課題を出題し、自然系諸分野に必要な論理的で柔軟な思考力をみる。)



<変更後>

第一学群 自然科学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第一学群 自然科学類	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1 現社、倫、政経 数・数A 数・数B、工、簿、情報から1 <u>物B、生Bから1</u> <u>化B、地学Bから1</u> 英、独、仏、中、韓から1 <u>[5教科7科目]</u>	数 外 理 地歴	数・数C 英・リーディング・ライティング、独、仏、中から1(事前選択) 物B・物、化B・化、 生B・生、地学B・地学 } 2科目選択 地理B
	後期	数 理 外	数・数A 数・数B、工、簿、情報から1 <u>物B、生Bから1</u> <u>化B、地学Bから1</u> 英、独、仏、中、韓から1 <u>[3教科5科目]</u>	その他	論述試験(数学、物理、化学、地球科学(地学又は地理)に関する論述試験から1) (各専攻分野(数学、物理学、化学、地球科学)ごとに、高等学校で履修した授業科目について理解度と基礎学力を問う課題を出題し、自然系諸分野に必要な論理的で柔軟な思考力をみる。)

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

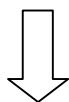
(3) 第二学群比較文化学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

**<変更前>**

第二学群 比較文化学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 比較文化学類	前期	国	国・国 地歴 <u>世A,世B,日A,日B,</u> <u>地理A,地理B</u> } から1 公民 <u>現社,倫,政経</u>	国	国・現文・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
		数	数・数A 数,数・数B,工,簿,情報から1	地歴 公民	世B,日B,地理A,地理Bから1 } 1教科選択 倫
	後期	理	総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A, 地学Bから1	その他	小論文(1)と小論文(2) [英語の学力及び「文化現象に関する分析的理解力」 を問う。]
		外	英,独,仏,中,韓から1 <b>[5教科6科目]</b>		



**<変更後>**

第二学群 比較文化学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 比較文化学類	前期	国	国・国 地歴 <u>世A,世B,日A,日B,</u> <u>地理A,地理B</u> } から1 公民 <u>現社,倫,政経から1</u>	国	国・現文・古 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
		数	数・数A 数,数・数B,工,簿,情報から1	地歴 公民	世B,日B,地理A,地理Bから1 } 1教科選択 倫
	後期	理	総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A, 地学Bから1	その他	小論文(1)と小論文(2) [英語の学力及び「文化現象に関する分析的理解力」 を問う。]
		外	英,独,仏,中,韓から1 <b>[6教科7科目]</b>		

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。



(4) 第二学群人間学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第二学群 人間学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 人間学類	前期	国	国・国	外	英・リーディング・ライティング、独、仏、中から1 (事前選択)
	後期	地歴	世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B	地歴	世B,日B,地理A,地理Bから1 } 1教科選択 (事前選択)
公民		現社,倫,政経	} から1	数	数,数Cから1
理	総理,物A,物B,化A,化B, 生A,生B,地学A,地学B	その他		人間に関する論述試験 〔課題図書の内容についての理解力,論理的思考力, 文章表現力等を評価する。〕  人間に関する口述試験 〔個別に行い,課題図書の内容についての理解力,発 表内容の論理性と質疑応答の的確性と説得力等を評価 する。〕	
		数	数,数・数A,数,数・数B,工,簿,情報から1		
		外	英,独,仏,中,韓から1 [4教科4科目]		



<変更後>

第二学群 人間学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 人間学類	前期	国	国,国・国 から1	外	英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
	後期	地歴	世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B	地歴	世B,日B,地理A,地理Bから1 } 1教科選択 (事前選択)
公民		現社,倫,政経	} から1	数	数,数Cから1
理	総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A, 地学Bから1	その他		人間に関する論述試験 〔課題図書の内容についての理解力,論理的思考力, 文章表現力等を評価する。〕  人間に関する口述試験 〔個別に行い,課題図書の内容についての理解力,発 表内容の論理性と質疑応答の的確性と説得力等を評価 する。〕	
		数	数,数・数A,数,数・数B,工,簿,情報から1		
		外	英,独,仏,中,韓から1 [5教科5科目]		

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

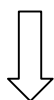
(5) 第二学群生物学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第二学群 生物学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 生物学類	前期	国 数 理 外	国・国 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから2 英,独,仏,中,韓から1	数 理 外	数・数C 物B・物,化B・化,生B・生,地学B・地学から2 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
	後期		[4教科6科目]		その他



<変更後>

第二学群 生物学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 生物学類	前期	国 地歴 公民 数	国・国 <u>世A,世B,日A,日B,</u> <u>地理A,地理B</u> } から1 <u>現社,倫,政経</u>	数 理 外	数・数C 物B・物,化B・化,生B・生,地学B・地学から2 英・リーディング・ライティング,独,仏,中から1 (事前選択)
	後期		数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから2 英,独,仏,中,韓から1		その他
				[5教科7科目]	

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

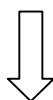
(6) 第二学群生物資源学類の後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第二学群 生物資源学類(後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 生物資源学類	後期	外	英,独,仏,中,韓から1 ----- 数 数・数A 数 数・数B,工,簿,情報 } から1 理 総理,物B,化B,生B,地学B [2~3教科3科目]	その他	小論文(自然科学に関する小論文,社会経済に関する小論文から1)(事前選択) <u>(理解力,論理的思考能力,表現力を総合的に評価する。)</u>
		国	国,国・国 から1 地歴 世B,日B,地理B } から1 公民 現社,倫,政経 } [3教科3科目]		



<変更後>

第二学群 生物資源学類(後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第二学群 生物資源学類	後期	外	英,独,仏,中,韓から1 ----- 数 数・数A 数 数・数B,工,簿,情報 } から1 理 総理,物B,化B,生B,地学B [2~3教科3科目]	その他	個別面接 <u>(生物資源学類における勉学の意欲,論理的思考力,表現力,学習適格性等を評価する。)</u>
		国	国,国・国 から1 地歴 世B,日B,地理B } から1 公民 現社,倫,政経 } [3教科3科目]		

(注1) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

(注2) 又は のいずれかを選択する。

(7) 第三学群社会工学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第三学群 社会工学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 社会工学類	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 <u>総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A,地学B</u> から1 英,独,仏,中,韓から1 <u>[5教科6科目]</u>	数 外	数・数C 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)
	後期	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 数・数Aから1 数・数B,工,簿,情報から1 英,独,仏,中,韓から1 <u>[4教科5科目]</u>	その他	小論文 (現代社会の課題や動きに関する資料から抜粋した図表と英文を題材に与え、その内容に関する設問を論述形式で解答させる。英語理解力や論理的な分析力をみる。)



<変更後>

第三学群 社会工学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 社会工学類	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 <u>総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A,地学B</u> から2 英,独,仏,中,韓から1 <u>[5教科7科目]</u>	数 外	数・数C 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)
	後期	国 地歴 公民 数 理 外	国、国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経から1 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 <u>総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B,地学A,地学B</u> から1 英,独,仏,中,韓から1 <u>[6教科7科目]</u>	その他	小論文 (現代社会の課題や動きに関する資料から抜粋した図表と英文を題材に与え、その内容に関する設問を論述形式で解答させる。英語理解力や論理的な分析力をみる。)

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

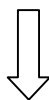
(8) 第三学群国際総合学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第三学群 国際総合学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 国際総合学類	前期	国 地歴 公民	国、国・国 から1 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1 現社、倫、政経	外 地歴 数	英・リーディング・ライティング<ただし、聞き取り理解力テストを含む>、独、仏、中から1(事前選択) 世B、日B、地理Bから1 } 1教科選択 数・数C (事前選択)
	後期	数 外	数・数A、数、数・数B、工、簿、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 [4教科4科目]	その他	小論文〔英語の学力を必要とする問題(必須)、社会現象に関して「分析的理解力を問う問題又は「数理的 理解力を問う問題のいずれかを選択。〕  個別面接(日本語及び英語による国際問題に関連した口頭試問を含む。)



<変更後>

第三学群 国際総合学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 国際総合学類	前期	国 地歴 公民 数	国、国・国 から1 世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B } から1 現社、倫、政経から1 数、数・数Aから1 数、数・数B、工、簿、情報から1	外 地歴 数	英・リーディング・ライティング<ただし、聞き取り理解力テストを含む>、独、仏、中から1(事前選択) 世B、日B、地理Bから1 } 1教科選択 数・数C (事前選択)
	後期	外	英、独、仏、中、韓から1 [5教科6科目]	その他	小論文〔現代社会の動きや問題に対し、英語能力および 分析的理解力を問う小論文を課す。〕  個別面接(日本語及び英語による国際問題に関連した口頭試問を含む。)

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

(9) 第三学群情報学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

**<変更前>**

第三学群 情報学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 情報学類	前期	国 <b>地歴</b> 数	国・国 <u>世B, 日B, 地理Bから1</u> 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1	数 理 外	数・数C 物B・物 化B・化, 生B・生, 地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング, 独, 仏から1(事前選択)
	後期	<b>理</b> 外	<u>総理, 物B, 化B, 生B, 地学Bから1</u> 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [5教科6科目]	その他	小論文(数学及び英語の学力を必要とする小論文を課す。)  個別面接(論理的思考能力, 学習適格性, 表現能力等を評価する。数学の口頭試問を含む。)



**<変更後>**

第三学群 情報学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 情報学類	前期	国 <b>地歴</b> <b>公民</b> 数	国・国 <u>世A, 世B, 日A, 日B,</u> <u>地理A, 地理B</u> } から1 <u>現社, 倫, 政経</u> 数・数A 数・数B, 工, 簿, 情報から1	数 理 外	数・数C 物B・物 化B・化, 生B・生, 地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング, 独, 仏から1(事前選択)
	後期	<b>理</b> 外	<u>総理, 物B, 化B, 生B, 地学Bから2</u> 英, 独, 仏, 中, 韓から1  [5教科7科目]	その他	小論文(数学及び英語の学力を必要とする小論文を課す。)  個別面接(論理的思考能力, 学習適格性, 表現能力等を評価する。数学の口頭試問を含む。)

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

(10) 第三学群工学システム学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第三学群 工学システム学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 工学システム学類	前期	国	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数・数A	数	数・数C 物B・物 化B・化 ,生B・生 ,地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)
	後期	理	数・数B,工,簿,情報から1 総理,物B,化B,生B,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科6科目]	その他	個別面接(勉学に対する主体的な意欲及び本人の希望分野と本学類の教育内容の適合性を評価する。)



<変更後>

第三学群 工学システム学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 工学システム学類	前期	国	国,国・国 から1 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 現社,倫,政経 } 数,数・数Aから1	数	数・数C 物B・物 化B・化 ,生B・生 ,地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)
	後期	理	数,数・数B,工,簿,情報から1 総理,物A,物Bから1 化A,化B,生A,生B,地学A,地学Bから1 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]	その他	個別面接(勉学に対する主体的な意欲及び本人の希望分野と本学類の教育内容の適合性を評価する。)

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

(11) 第三学群工学基礎学類の前期日程及び後期日程においては，入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し，実施します。

なお，配点比率は，「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

<変更前>

第三学群 工学基礎学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 工学基礎学類	前期	国	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1	数 理 外	数・数C 物B・物 化B・化 ,生B・生 ,地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)
	後期	公民 数	現社,倫,政経 数・数A <u>数・数B,工,簿,情報から1</u>		
		理 外	物B <u>化B,地学Bから1</u> 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]		



<変更後>

第三学群 工学基礎学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
第三学群 工学基礎学類	前期	国	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1	数 理 外	数・数C 物B・物 化B・化 ,生B・生 ,地学B・地学 から1 英・リーディング・ライティング,独,仏から1(事前選択)
	後期	公民 数	現社,倫,政経 数・数A <u>数,数・数B,工,簿,情報から1</u>		
		理 外	物B <u>化B,生B,地学Bから1</u> 英,独,仏,中,韓から1 [5教科7科目]		

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は，高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。



(12) 医学専門学群 医学類の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。また、推薦入学の推薦要件及び小論文についても、次のとおり変更し実施します。

<変更前>

医学専門学群 医学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
医学専門学群 医学類	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国・国 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 <u>総理,物B,化B,生B,地学Bから1</u> 英,独,仏,中,韓から1	数 理 外 その他	数・数C <u>物B・物,化B・化</u> 英・リーディング・ライティング<ただし,聞き取り理解力テストを含む> 独,仏から1(事前選択) 個別面接(医学を志向する動機,就学の継続力,適性,感性・社会適応力など総合的な人間性について評価する。)
	後期		<u>[5教科6科目]</u>	その他	小論文(物理・化学・数学・英語(読解力・作文力)の総合的学力を測定するとともに,論理的思考力,表現力を作文により評価する。)  個別面接(医学を志向する動機,就学の継続力,適性,感性・社会適応力など総合的な人間性について評価する。)



<変更後>

医学専門学群 医学類(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
医学専門学群 医学類	前期	国 地歴 公民 数 理 外	国・国 世B,日B,地理B } から1 現社,倫,政経 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 <u>物B,化B,生Bから2</u> 英,独,仏,中,韓から1	数 理 外 その他	数・数C <u>物B・物,化B・化,生B・生</u> から2 英・リーディング・ライティング<ただし,聞き取り理解力テストを含む> 独,仏から1(事前選択) 個別面接(医学を志向する動機,就学の継続力,適性,感性・社会適応力など総合的な人間性について評価する。)
	後期		<u>[5教科7科目]</u>	その他	小論文(英語(読解力・作文力)・数学・理科(物理・化学・生物のうち2科目)の総合的学力を測定するとともに,論理的思考力,表現力を作文により評価する。)  個別面接(医学を志向する動機,就学の継続力,適性,感性・社会適応力など総合的な人間性について評価する。)

(注) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

<変更前>

医学専門学群 医学類(推薦入学)

推薦要件

学群・学類名		推 薦 要 件
医学専門学群	医学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 全教科がバランスよく優れている上に、 <b>理数系分野とくに数学、物理、化学及び英語</b> の能力が抜群で、医師となる資質が十分と考えられる者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)

採点・評価及び合否判定について

小論文及び面接

学群・学類名		小 論 文	面 接
医学専門学群	医学類	<b>物理・化学・数学・英語(読解力・作文力)</b> の総合的学力を測定するとともに、論理的思考力、表現力を評価します。	個別面接(医学を志向する動機、就学の継続力、適性、感性・社会適応力など総合的な人間性について評価します。)
		小論文による学力検査の総合点と面接で評価します。	



<変更後>

医学専門学群 医学類(推薦入学)

推薦要件

学群・学類名		推 薦 要 件
医学専門学群	医学類	(1) 調査書の学習成績概評A段階に属する者に限る。 (2) 全教科がバランスよく優れている上に、 <b>英語及び理数系とくに数学、理科(物理、化学、生物のうち2科目)</b> の能力が抜群で、医師となる資質が十分と考えられる者。(それを証明する客観的資料があれば適宜添付のこと。)

採点・評価及び合否判定について

小論文及び面接

学群・学類名		小 論 文	面 接
医学専門学群	医学類	<b>英語(読解力・作文力)、数学・理科(物理・化学・生物のうち2科目)</b> の総合的学力を測定するとともに、論理的思考力、表現力を評価します。	個別面接(医学を志向する動機、就学の継続力、適性、感性・社会適応力など総合的な人間性について評価します。)
		小論文による学力検査の総合点と面接で評価します。	

(13) 図書館情報専門学群の前期日程及び後期日程においては、入学者選抜の実施教科・科目等を次のとおり変更し、実施します。

なお、配点比率は、「平成16年度入学者選抜に関する要項」により発表します。

**<変更前>**

図書館情報専門学群(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
図書館情報専門学群	前期	国	国・国 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B 現社,倫,政経 総理,物A,物B,化A,化B, 生A,生B,地学A,地学B	外	英・リーディング・ライティング,独,仏から1 (事前選択) 世B,日B,地理Bから1 倫 物B・物,化B・化,生B・生, 地学B・地学 から1 数・数C
	後期	数 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 英,独,仏,中,韓から1 [4教科5科目]	その他		



**<変更後>**

図書館情報専門学群(前期日程及び後期日程)

学群・学類名	学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
図書館情報専門学群	前期	国	国・国 数・数A 数・数B,工,簿,情報から1 英,独,仏,中,韓から1	外	英・リーディング・ライティング,独,仏から1 (事前選択) 世B,日B,地理Bから1 倫 物B・物,化B・化,生B・生, 地学B・地学 から1 数・数C
	後期	数	地歴 世A,世B,日A,日B, 地理A,地理B } から1 公民 現社,倫,政経から1 総理,物A,物B,化A,化B,生A,生B, 地学A,地学Bから1 [6教科7科目]		

(注1) 「工業数理」及び「簿記」を選択できる者は、高等学校でこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

(注2) 又は のいずれかを選択する。

(以下 略)

#### 平成 14 年 10 月設置の学群・学類等の入学者選抜方法について

本学では、平成 14 年 10 月に医学専門学群医学類（従来の医学専門学群）、看護・医療科学類（看護学主専攻及び医療科学主専攻）及び図書館情報専門学群を設置します。本要項には、これらの学群・学類等を含めて掲載しています。